

2021年度 年度末

学生生活・学習アンケート 集計報告

2022.6.28

教学支援一課 学生生活窓口

■2021年度 年度末 学生生活・学習アンケート 回収率

回答率

	回答率	回答者	在籍者（2021.5.1時点）
全体	72.1%	2,781	3,859

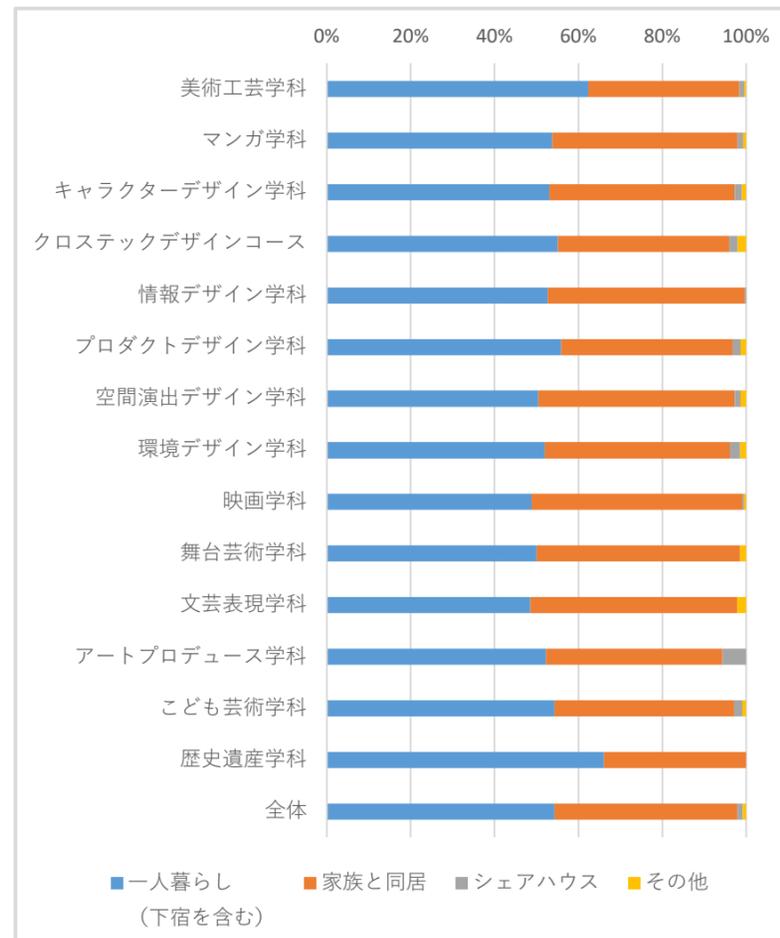
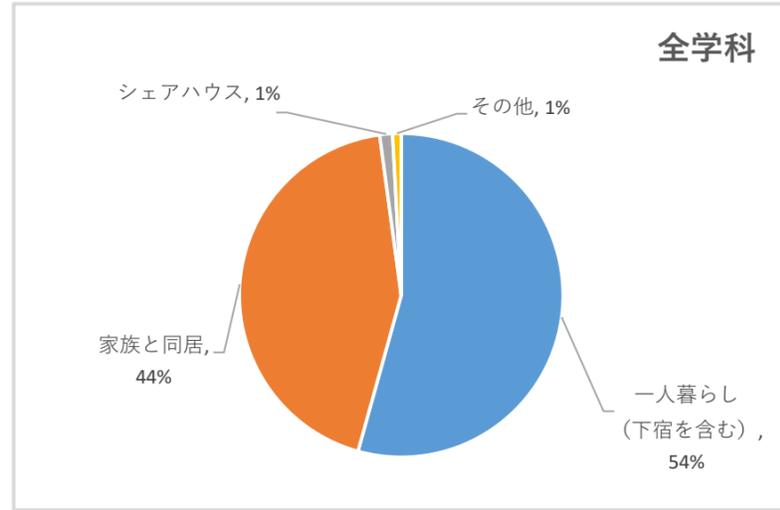
学科別		回答者	在籍者（5.1時点）
美術工芸	69.9%	530	758
マンガ	70.4%	145	206
キャラクターデザイン	78.7%	295	375
情報デザイン	61.2%	339	554
クロステックデザイン	58.7%	98	167
プロダクトデザイン	76.0%	149	196
空間演出デザイン	91.9%	216	235
環境デザイン	85.1%	205	241
映画	65.4%	206	315
舞台芸術	88.1%	208	236
文芸表現	75.1%	139	185
アートプロデュース	72.7%	88	121
こども芸術	85.0%	102	120
歴史遺産	40.7%	61	150
合計	72.1%	2,781	3,859

学年別		回答者	在籍者（5.1時点）
1年	81.6%	814	998
2年	69.5%	682	981
3年	66.8%	651	974
4年	70.0%	634	906
合計	72.1%	2,781	3,859

回答率 経年	回答率	回答者	在籍者（5.1時点）
2021年度	72.1%	2,781	3,859
2020年度	80.5%	2,999	3,724
2019年度	79.8%	2,862	3,587
2018年度	66.9%	2,289	3,423
2017年度	67.9%	2,229	3,283
2016年度	74.9%	2,397	3,199
2015年度	79.7%	2,550	3,199
2014年度	69.8%	2,263	3,240

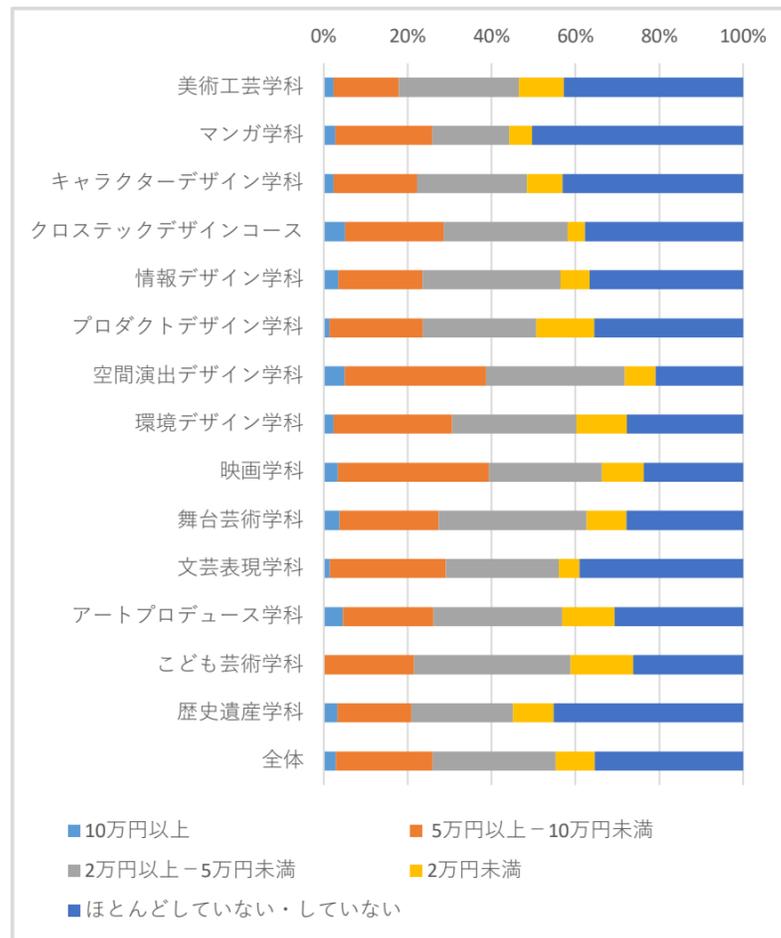
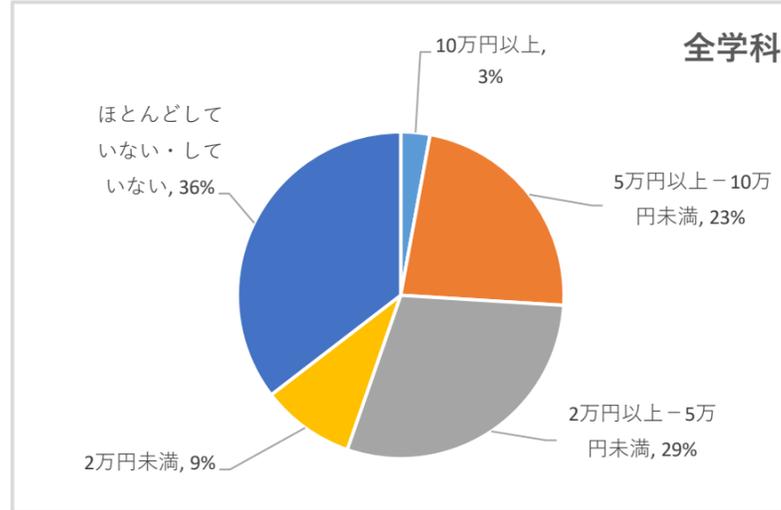
《学生生活について》

Q1.住まいの形態について教えてください。



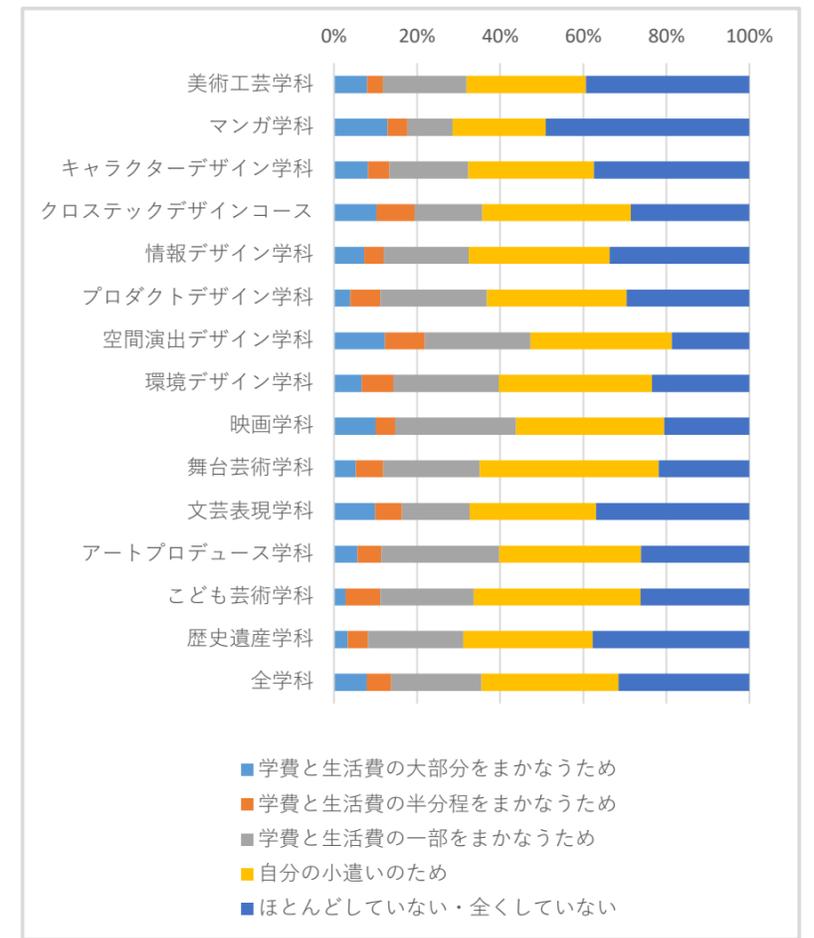
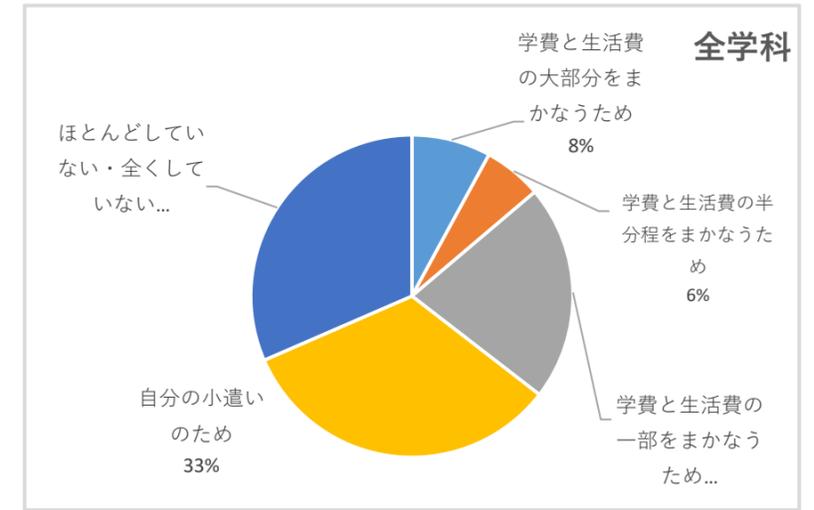
・在校生の54%は一人暮らしをしている（前年度比2%減）。
 ・全国平均は約40%と、本学の一人暮らし率は非常に高い。

Q2.アルバイトで得られる月の平均収入を教えてください。



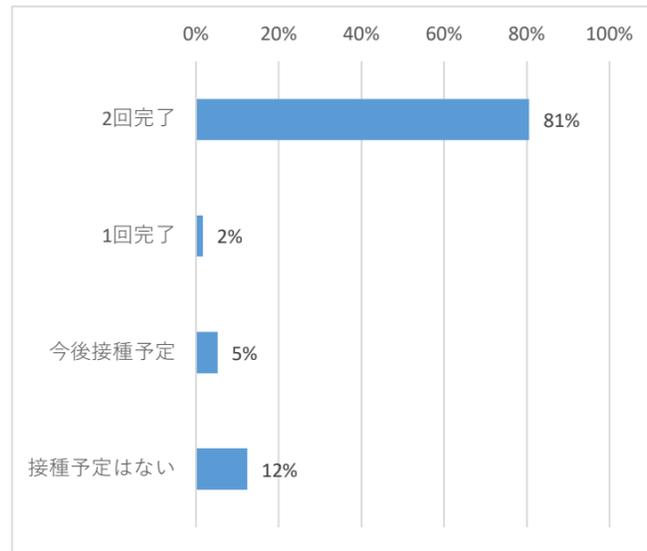
・在校生の36%はアルバイトをしていない。
 ・2万円以上5万円未満が29%と、全体で最も高い比率である。

Q3.アルバイトの主な目的は何ですか。



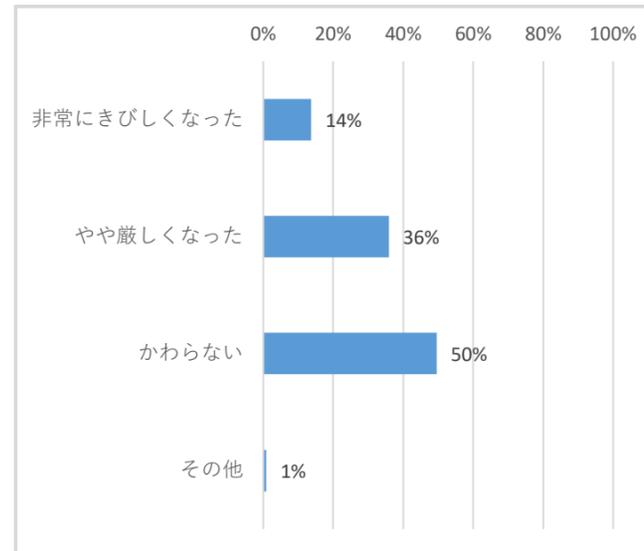
・自身の小遣いのためにアルバイトをしている学生が33%と最も多い。
 ・一人暮らし率が高いこともあり、生活費にあてるといふ学生も多く見られる。

Q4.新型コロナワクチン接種状況を教えてください。

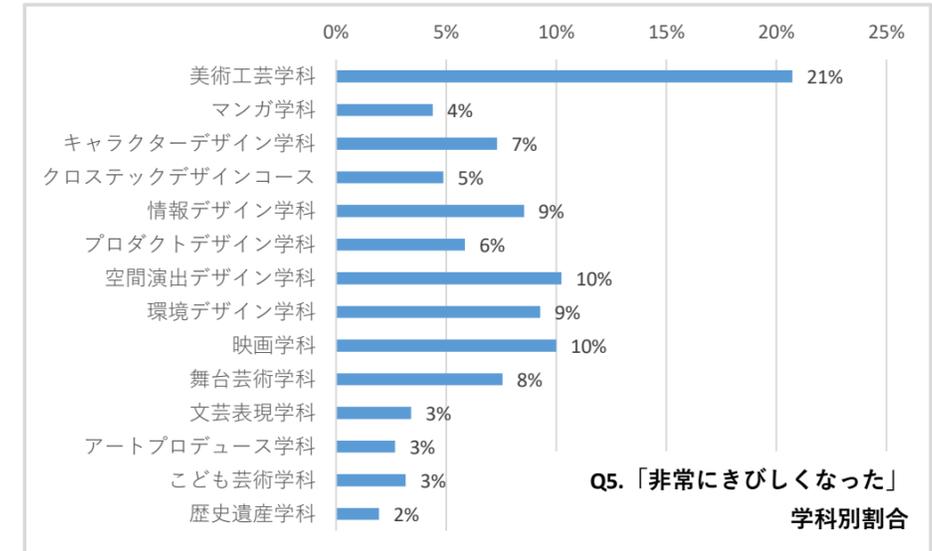


- ・在校生の81%が、2回のワクチン接種を完了している。
- ・全体の約66%は職域接種を利用していた。

Q5.コロナ禍以前と比べた経済的な影響を教えてください。



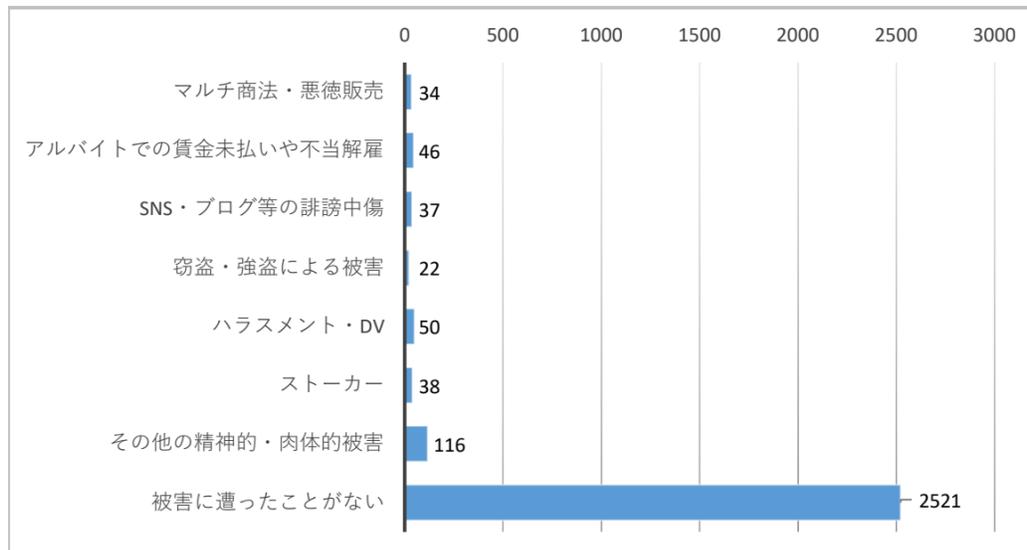
- ・在校生の50%が経済状況は変わらないとの回答だった。



Q5.「非常にきびしくなった」
学科別割合

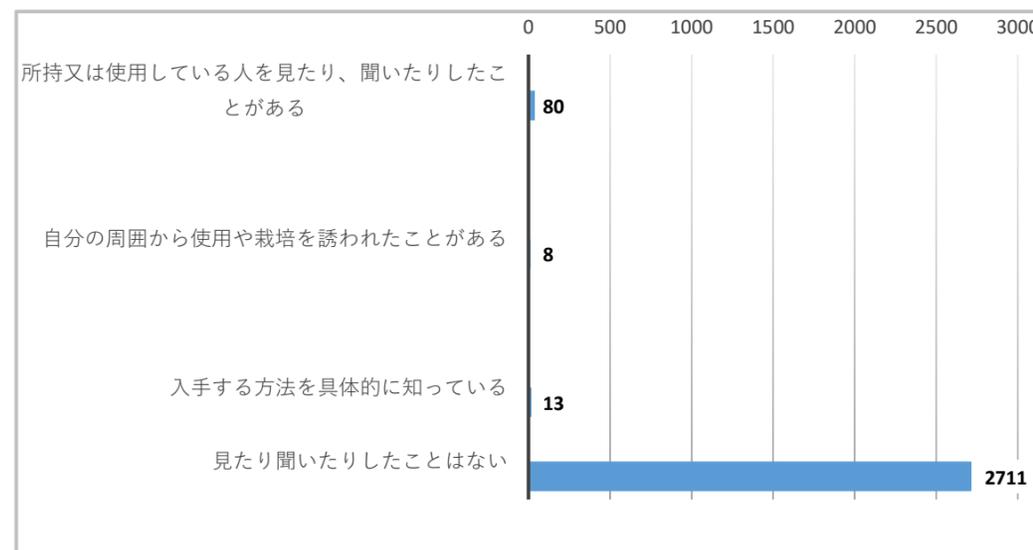
- ・Q5で「非常に厳しくなった」と回答した学生は、特に学費が高額な学科が多く見られた。

Q6.入学後の大学生活において、何らかのトラブル・被害に遭った経験がありますか。（複数回答可）



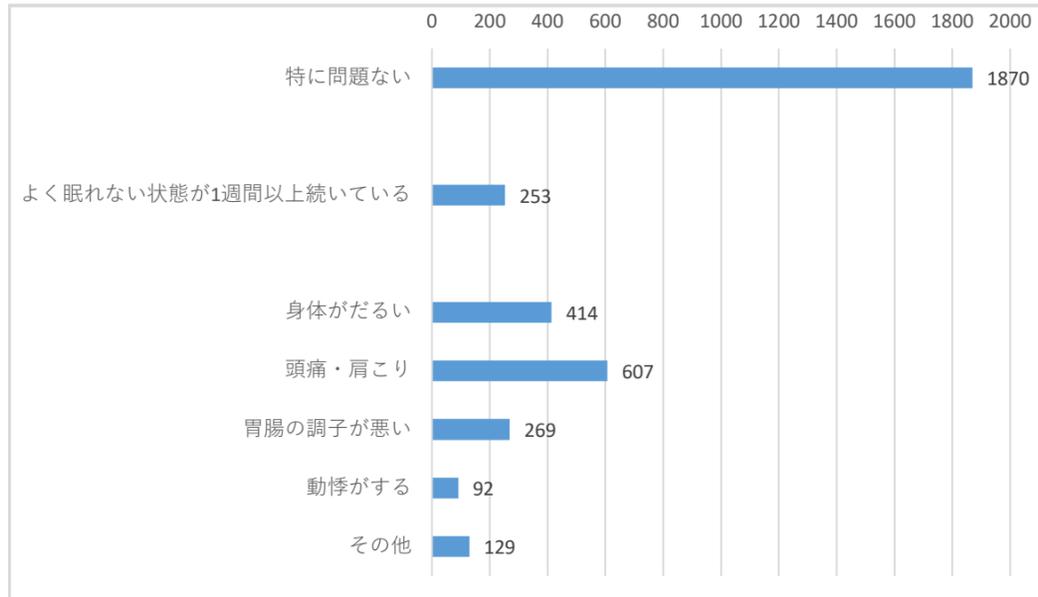
- ・全体の約9%は、入学してから、何らかのトラブルや被害にあっている。（昨年度比7%減）
- ・割合としては年々減少している。今後も引き続き啓蒙活動や相談窓口の強化に取り組んでいく。

Q7.薬物（大麻等・覚醒剤）や危険ドラッグ等について、該当するものはありますか。（授業・研究目的のものは除く）（複数回答可）



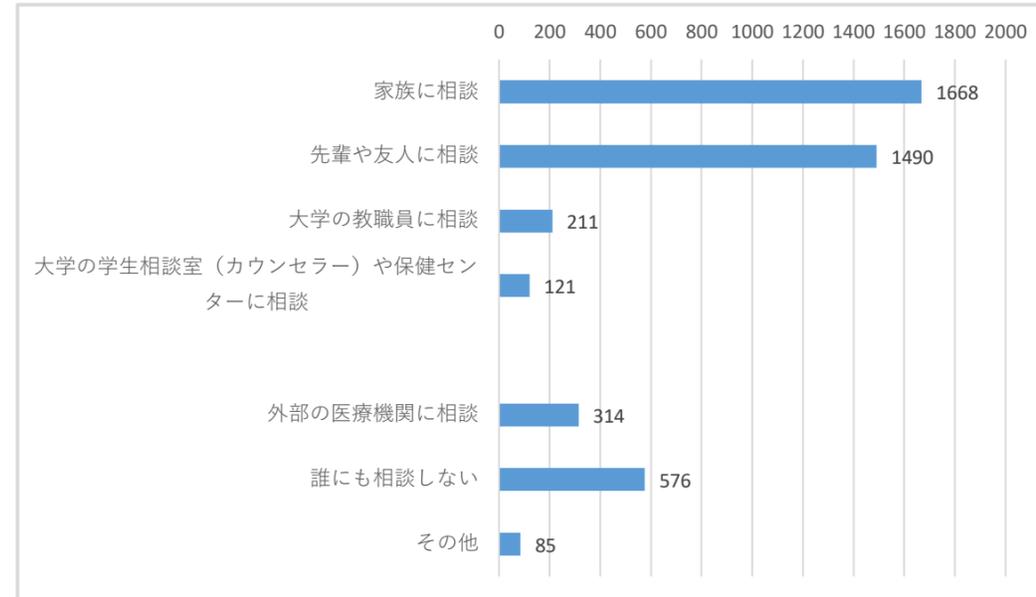
- ・見聞きから入手可能までの回答は、全体の約3%である。（昨年度比2%減）
- ・トラブルに巻き込まれる可能性が十分にあることから、引き続き啓蒙活動を行っていく。

Q9.現在の健康状態について教えてください。(複数回答可)



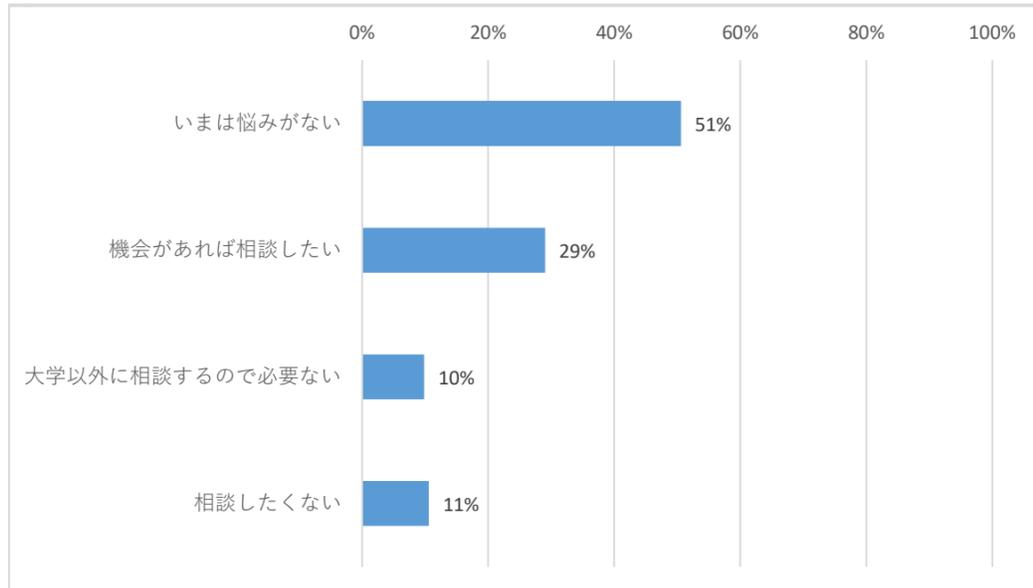
- ・在校生の約50%が、現在健康状態に問題ないと回答した。
- ・不調を感じている約52%の学生のケアをどのように行っていくか検討する必要がある。

Q10.身体面、心理面で何か悩みが生じた場合には、解消に向けてどうしますか。(複数回答可)

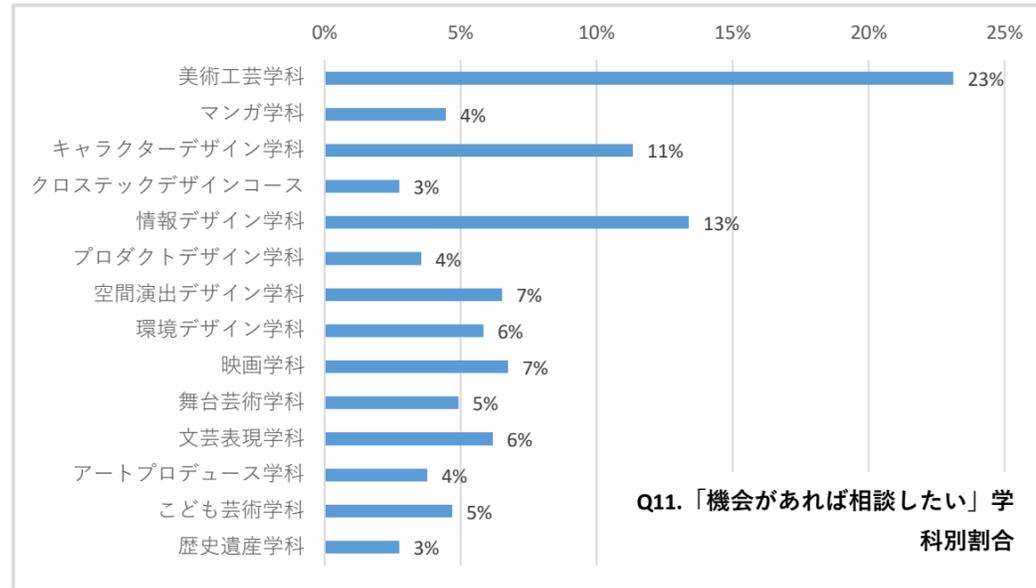


- ・家族や友人など、身近な人物へ相談するという回答が大半を占めた。
- ・悩みが生じた際に誰にも相談しない学生は全体の約15%であり、今後のケアの方法について検討する必要がある。

Q11.大学の学生相談室を利用したいですか。



- ・学生相談室で相談したくないと回答した学生は、約10%である。
- ・学生相談室以外での要ケア学生の対応について、検討する必要がある。

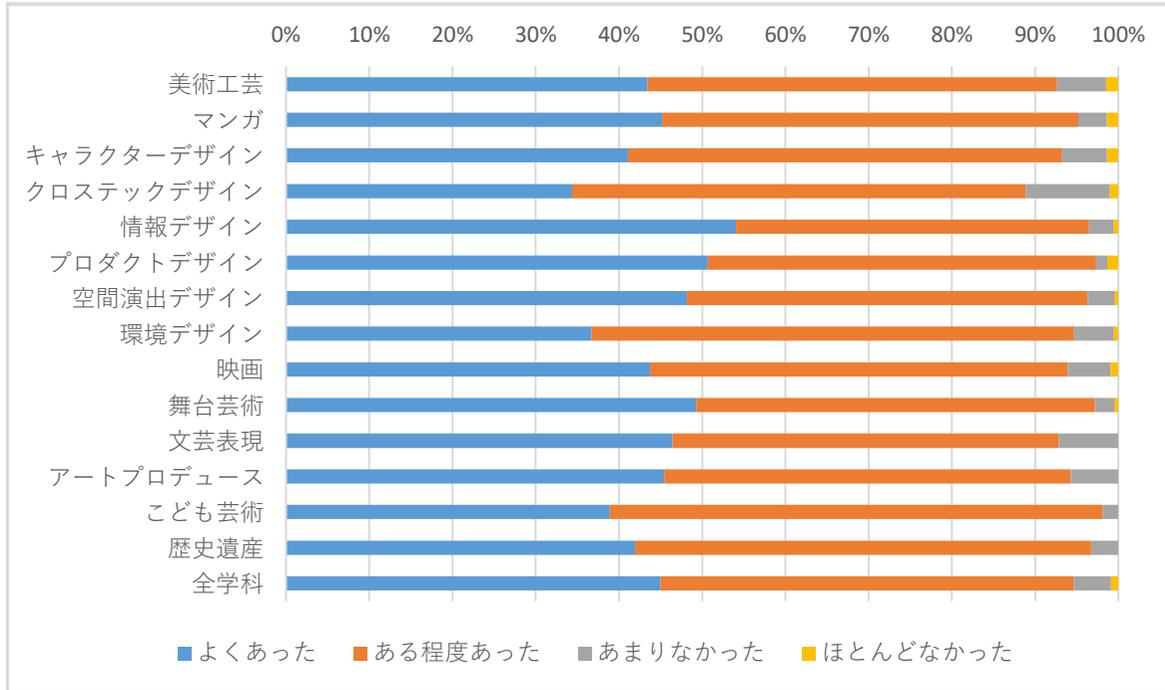


- ・Q11で「機会があれば相談したい」と回答した学生は、人数の多い学科が多数を占めた。

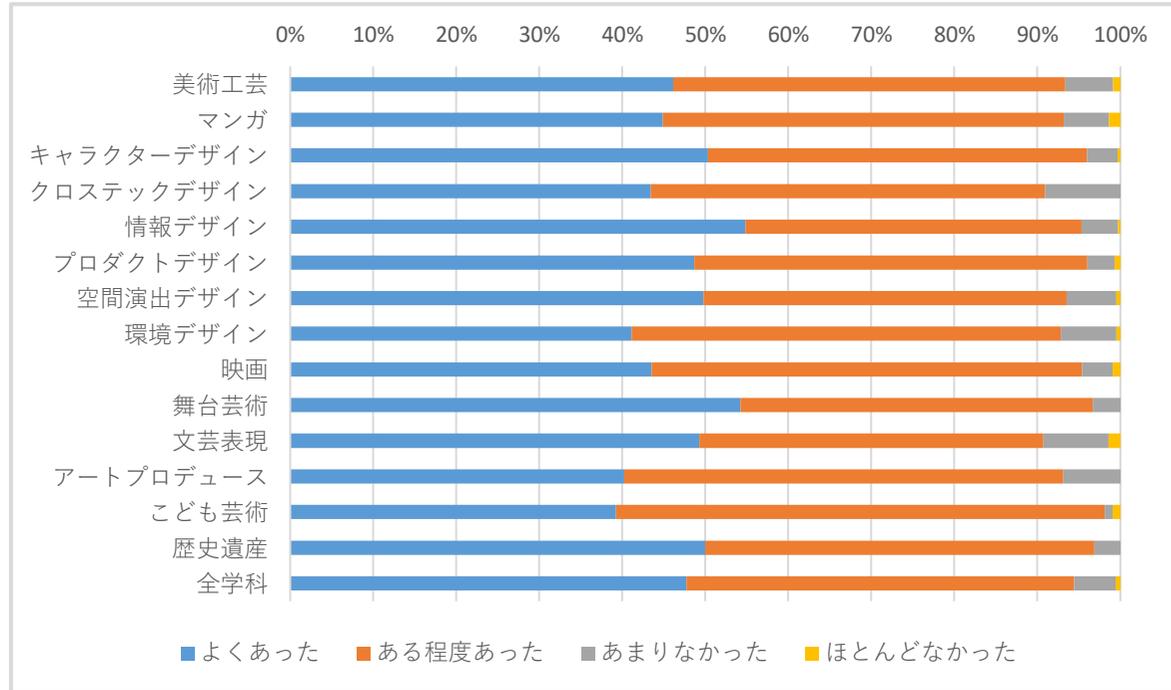
《授業・学習について》

【大学に入ってから受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか】

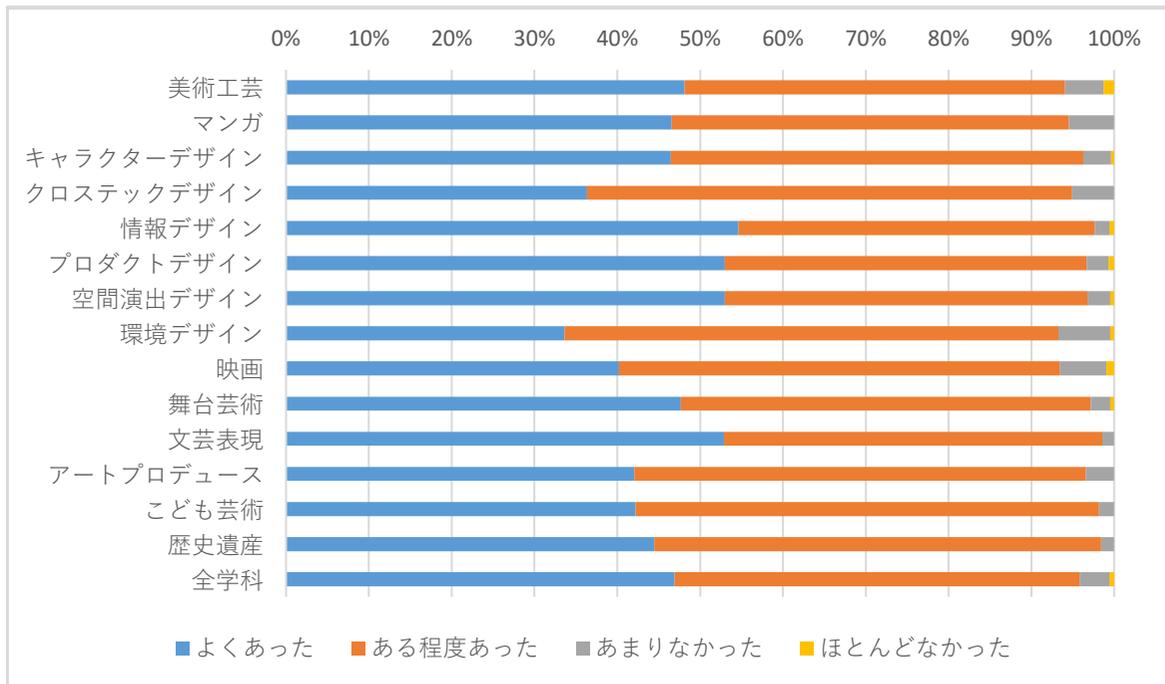
Q12.授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた。



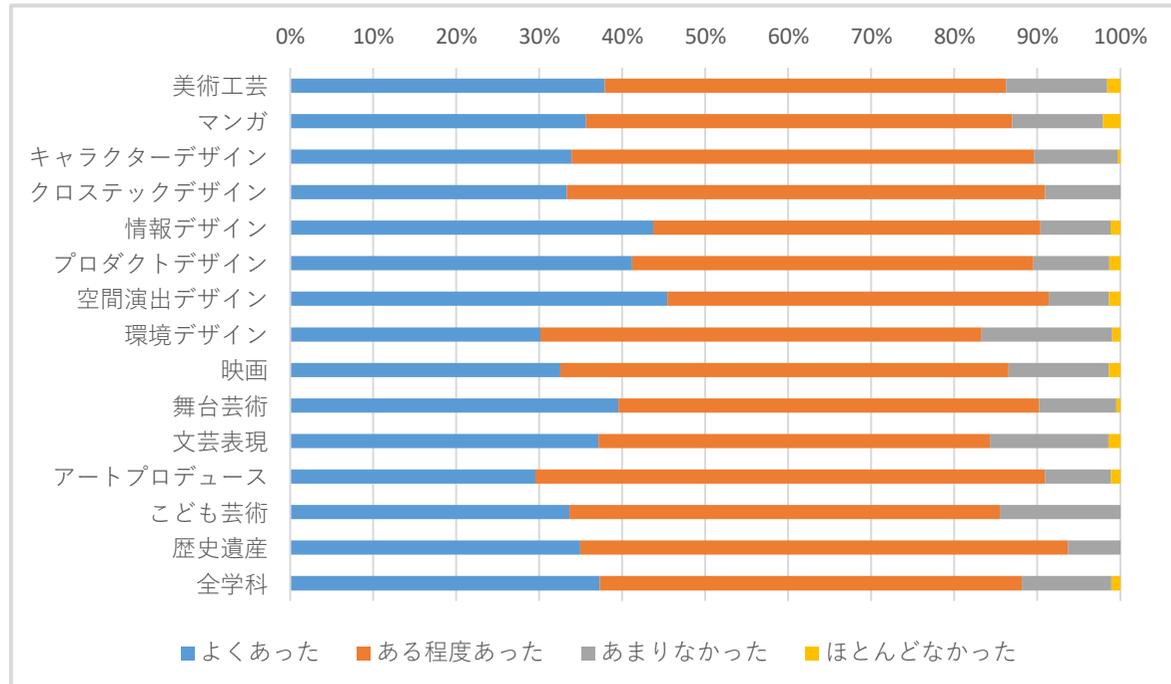
Q13.授業内容やその分野を学びたいという意欲がわく内容だった。



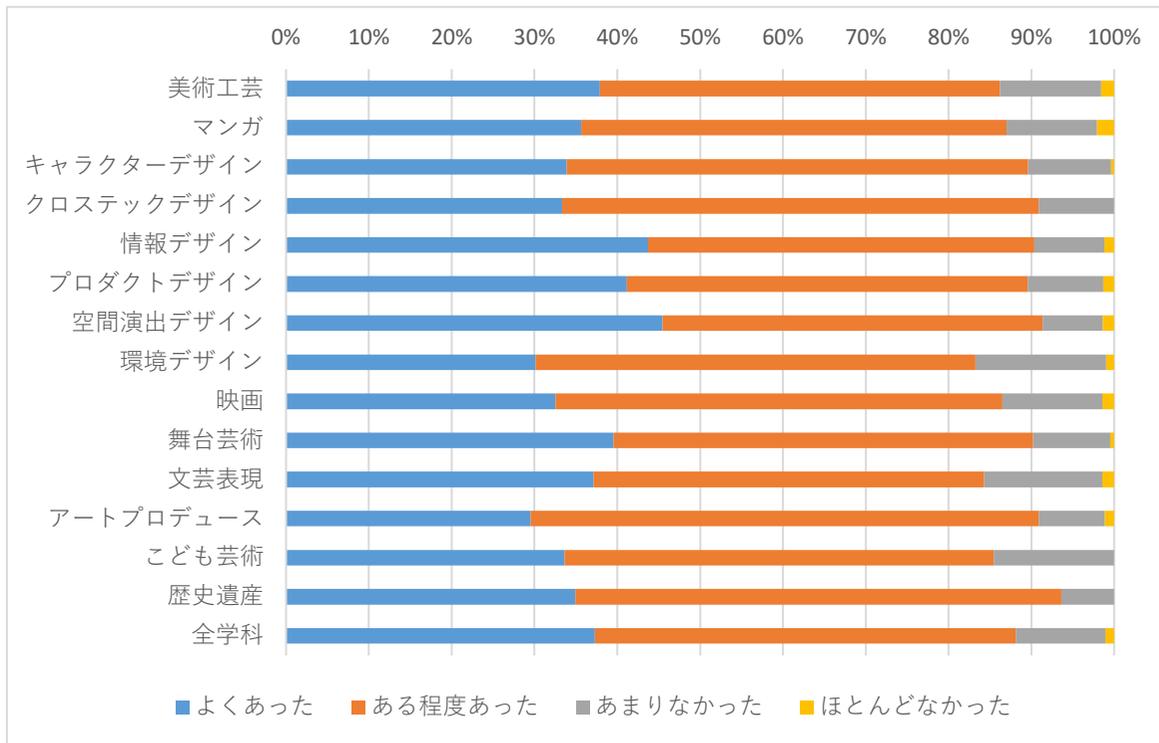
Q14.理解がしやすいように教え方が工夫されていた。



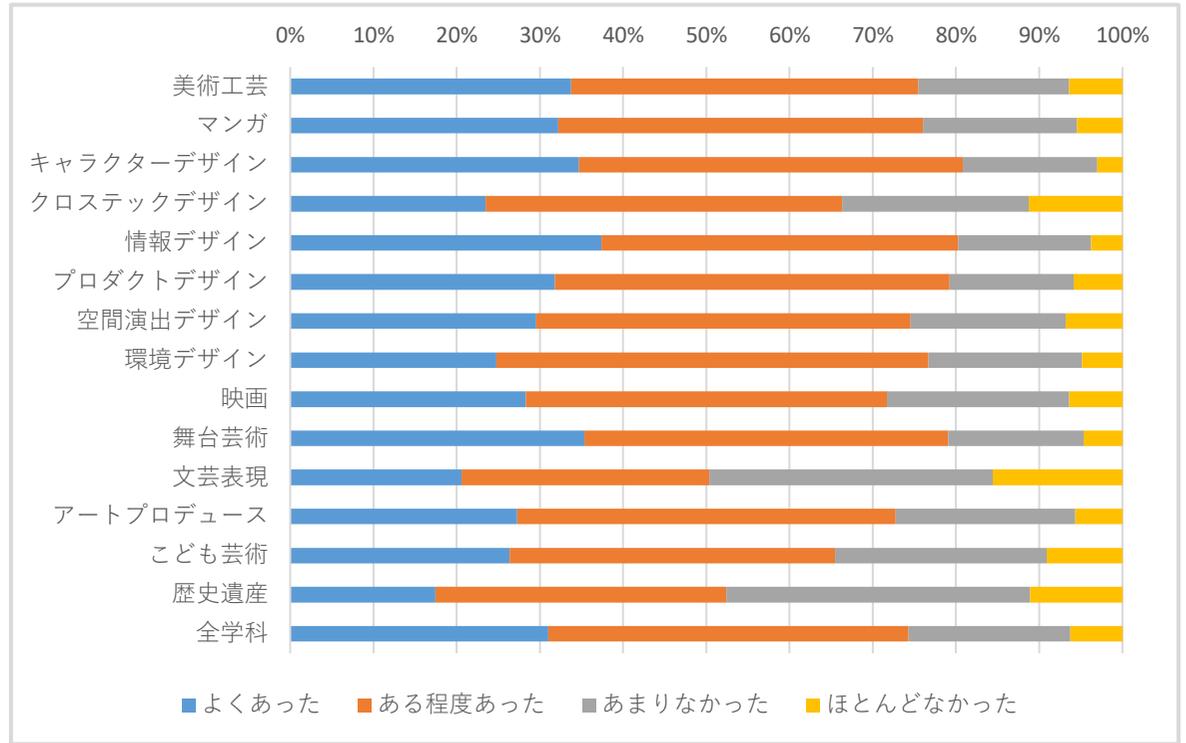
Q15.予習・復習など自主学習について授業やシラバスで指示があった。



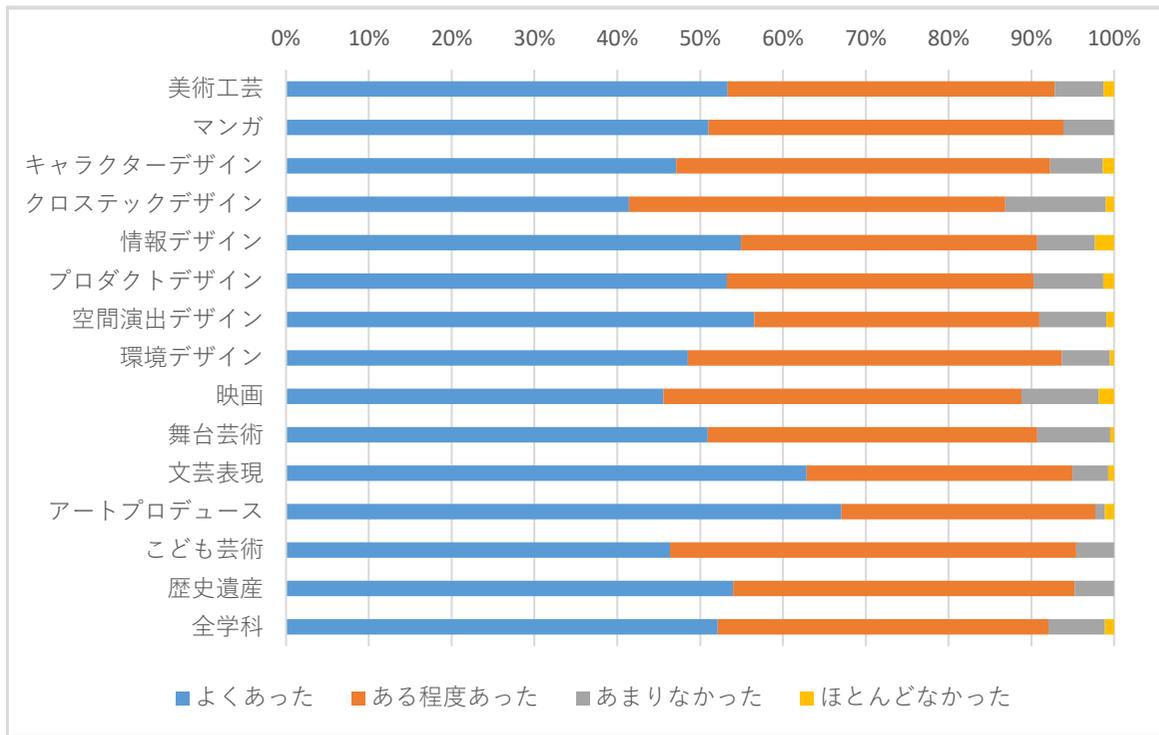
Q15. 予習・復習など自主学習について授業やシラバスで指示があった。



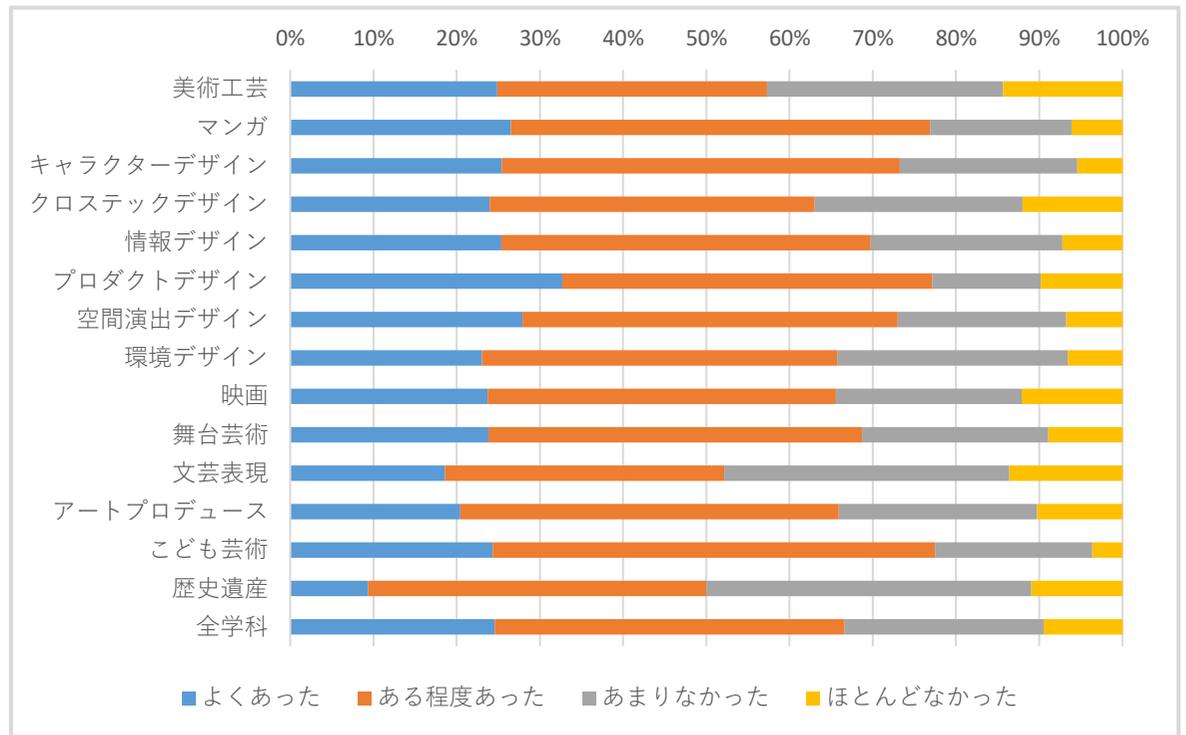
Q16. 教員以外の者（アシスタント等）が配置されており、補助的な指導があった。



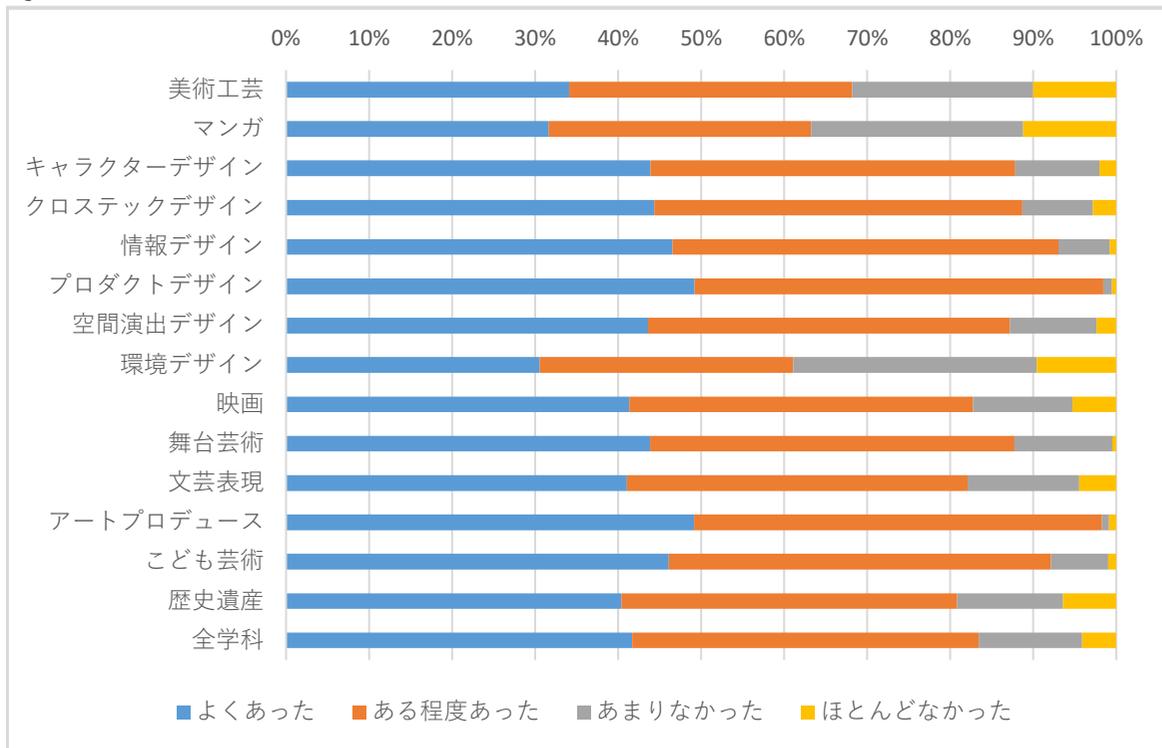
Q17. 小テストやレポートなどの課題などの課題が出された。



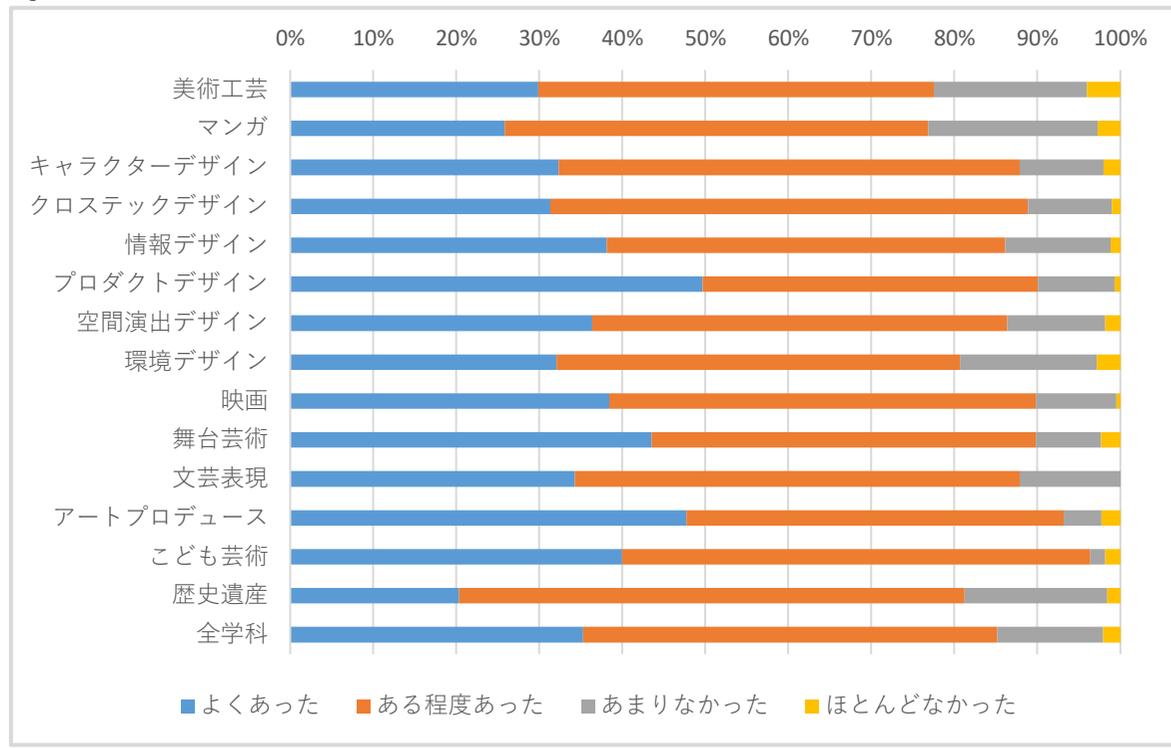
Q18. 適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却された。



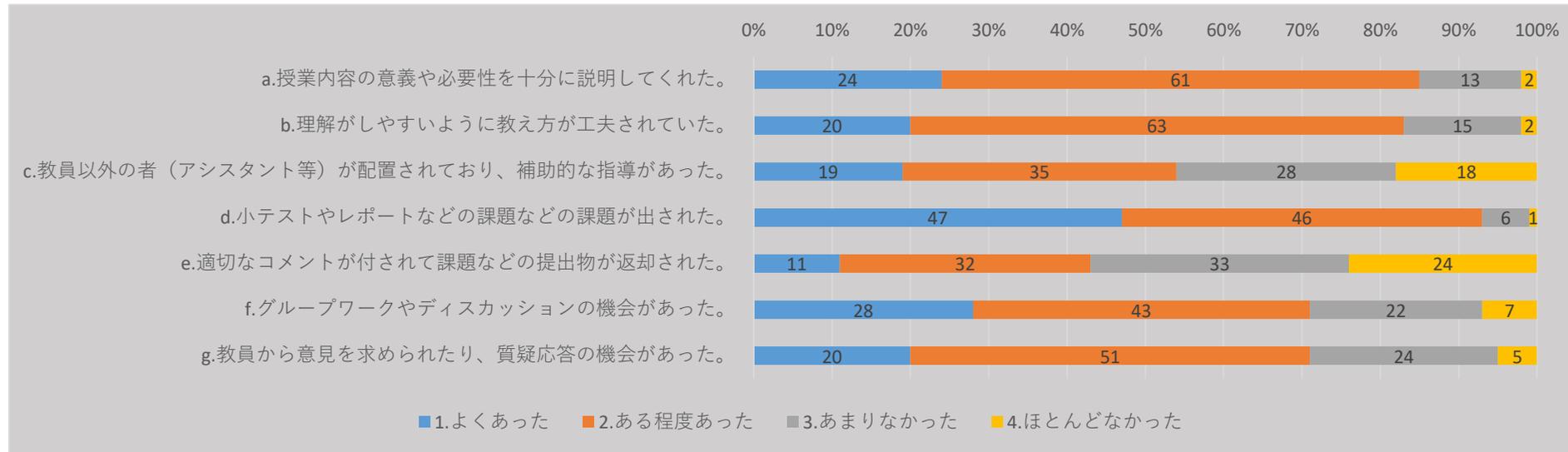
Q19.グループワークやディスカッションの機会があった。



Q20.教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった。



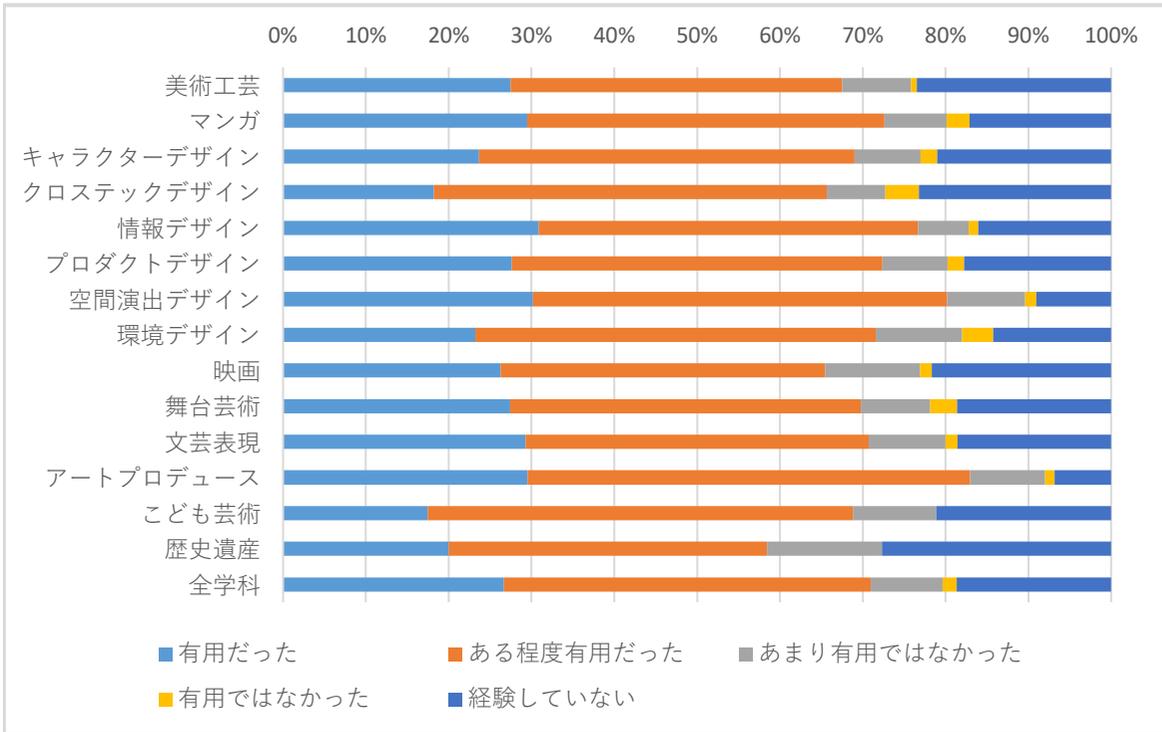
全国平均（調査対象学年：3年生）



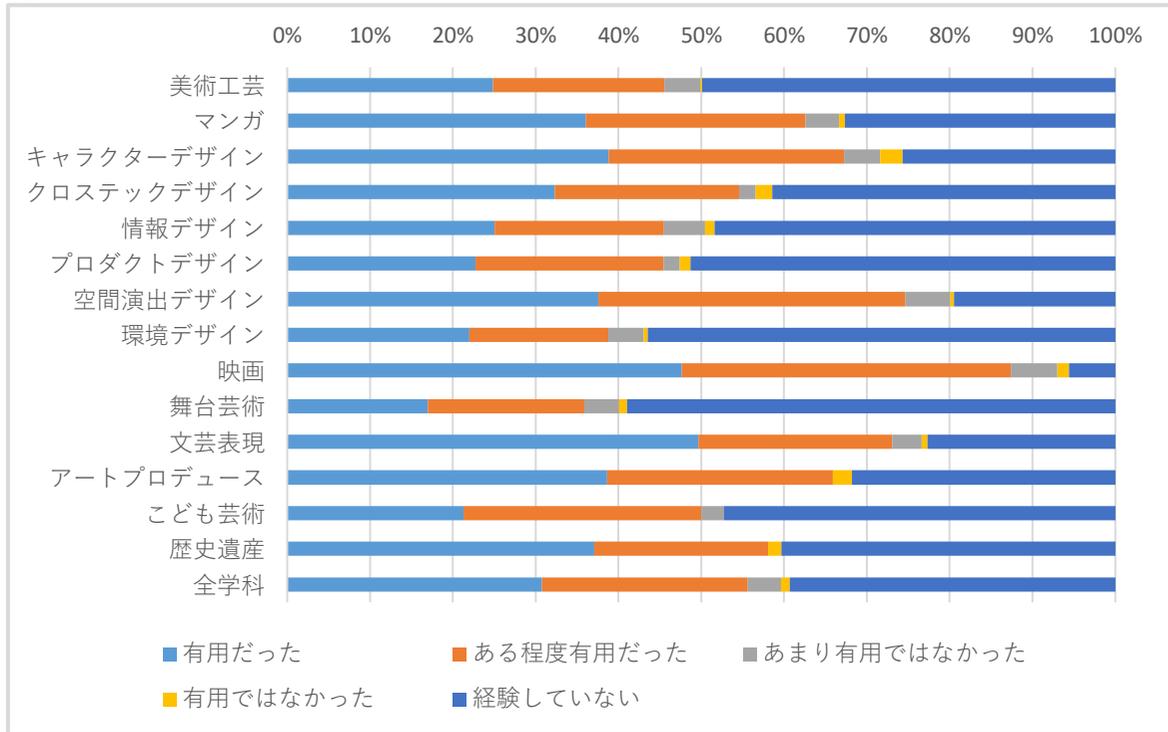
「授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた」や「授業内容やその分野を学びたいという意欲がわく内容だった」等について、「よくあった」「ある程度あった」の割合が90%以上と非常に高い。
 また、「理解がしやすいように教え方が工夫されていた」なども90%以上であった。
 全国平均と比較して、本学はほとんどすべての項目で、満足度が非常に高い傾向となった。

【大学に入ってから次のような経験はありましたか、その経験は有用でしたか】

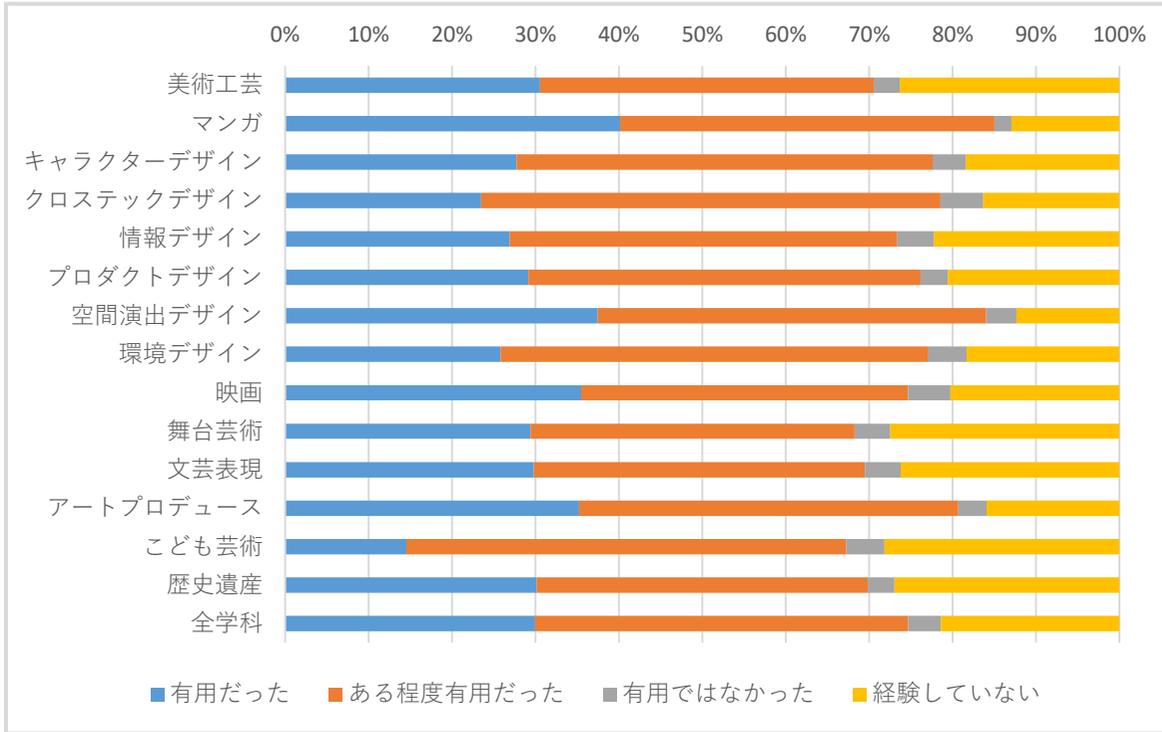
Q21.大学での勉強の方法（スタディ・スキル）を学ぶ科目



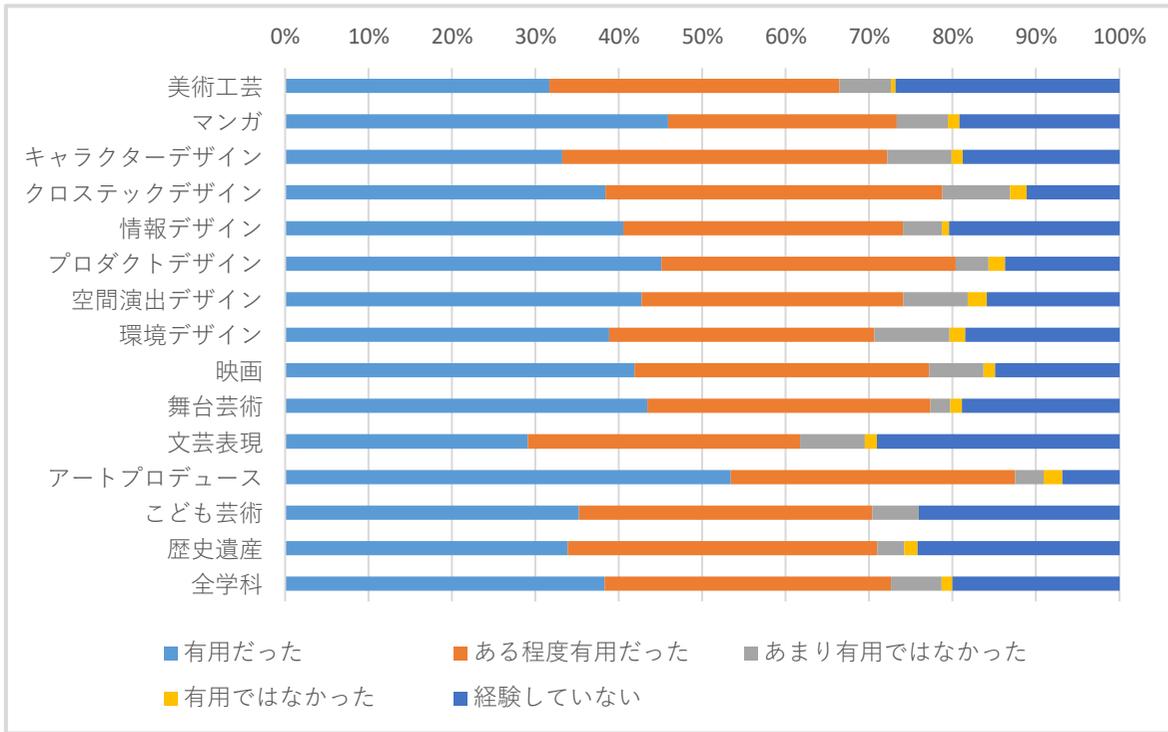
Q22.研究室やゼミでの少人数教育



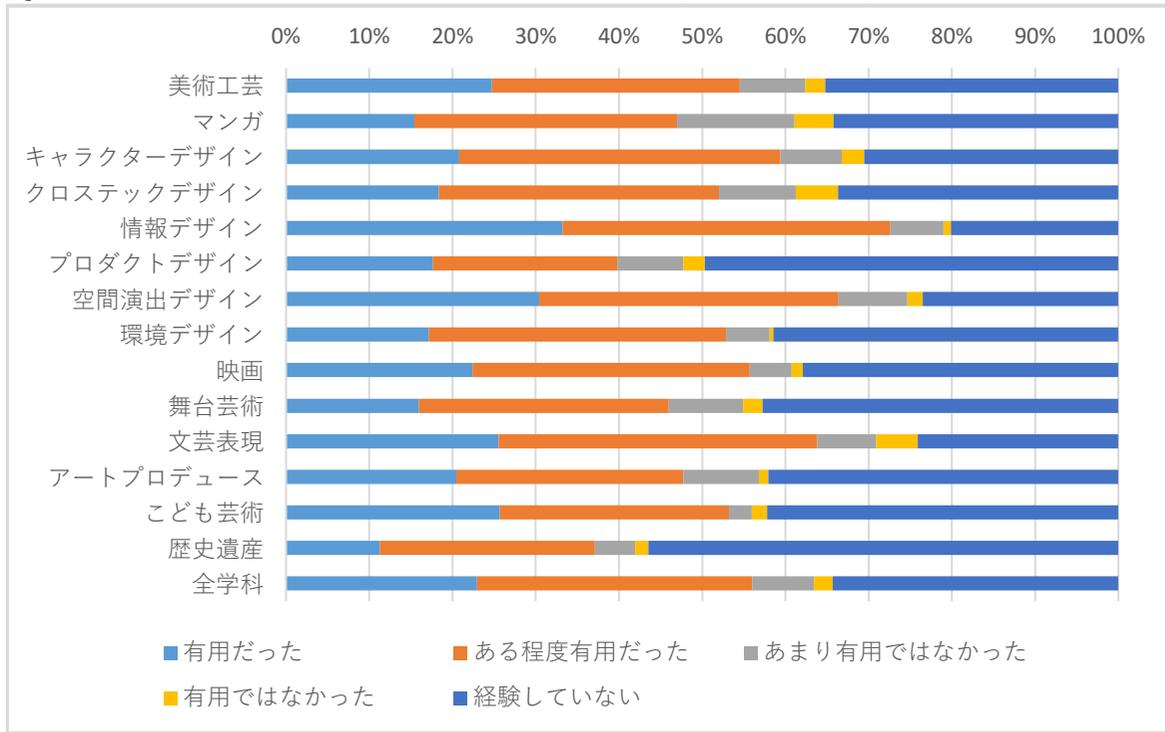
Q23. (授業以外で) 教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会



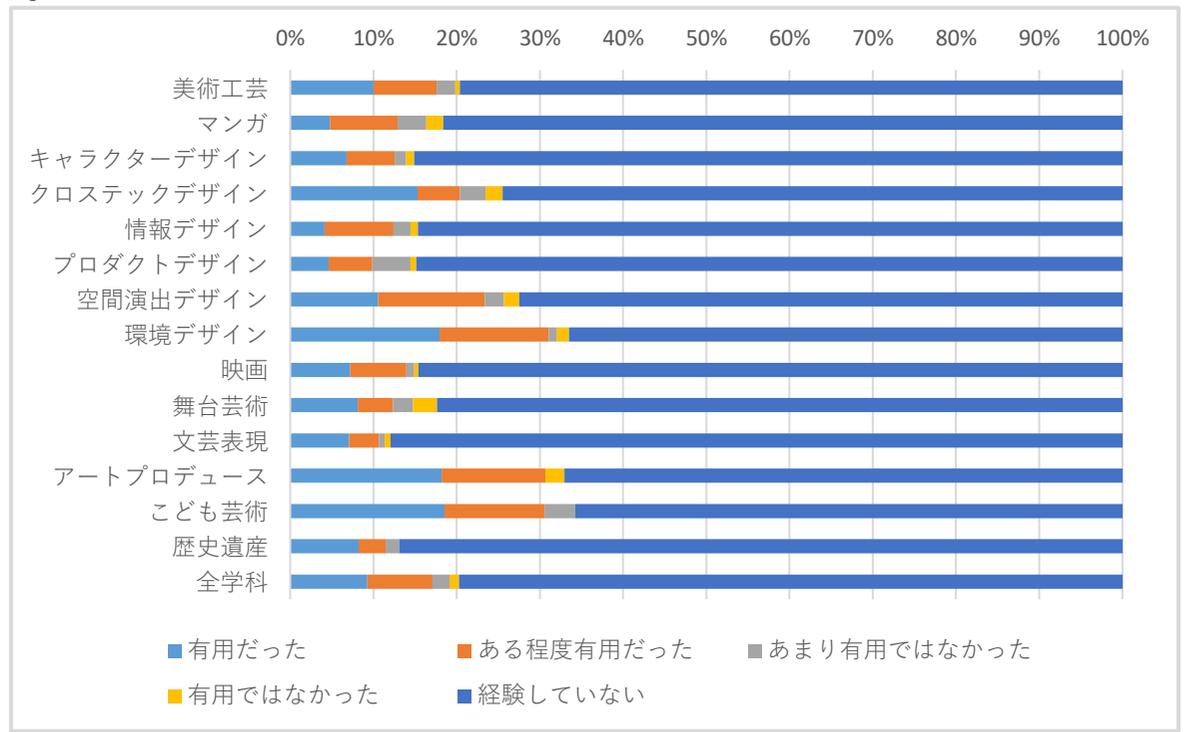
Q24. (授業時間外で) 他の学生と一緒に学習する機会



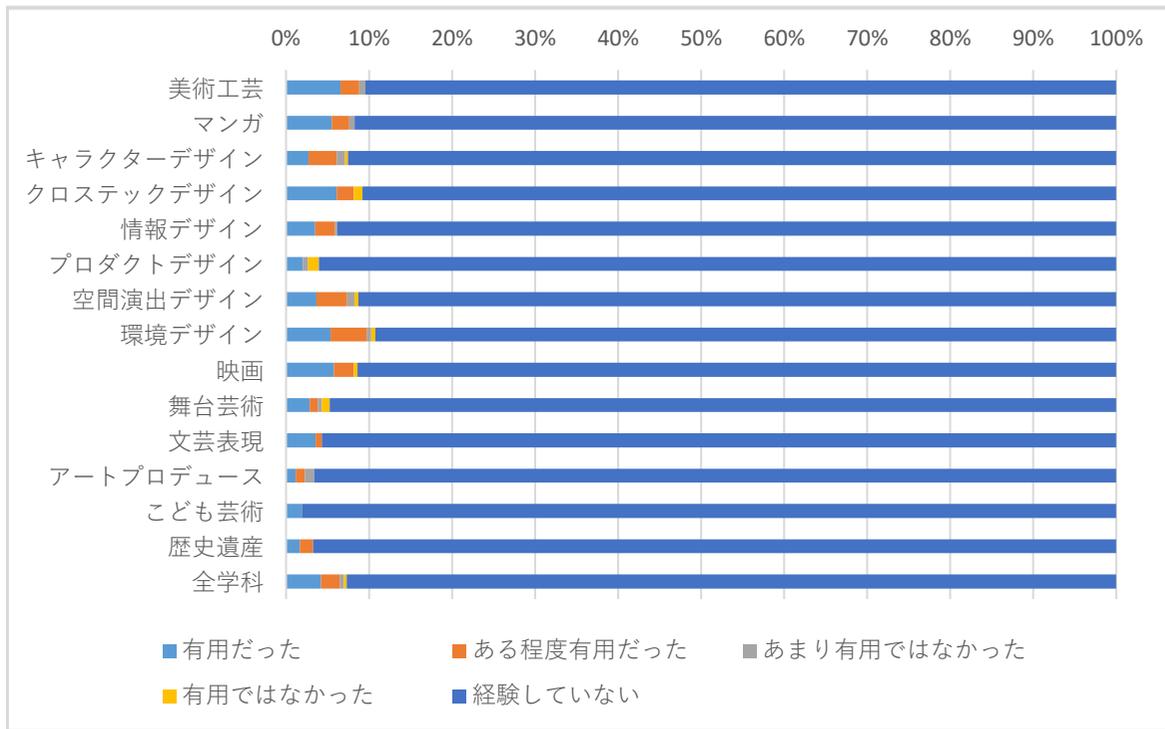
Q25.キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング（就職や進学相談）



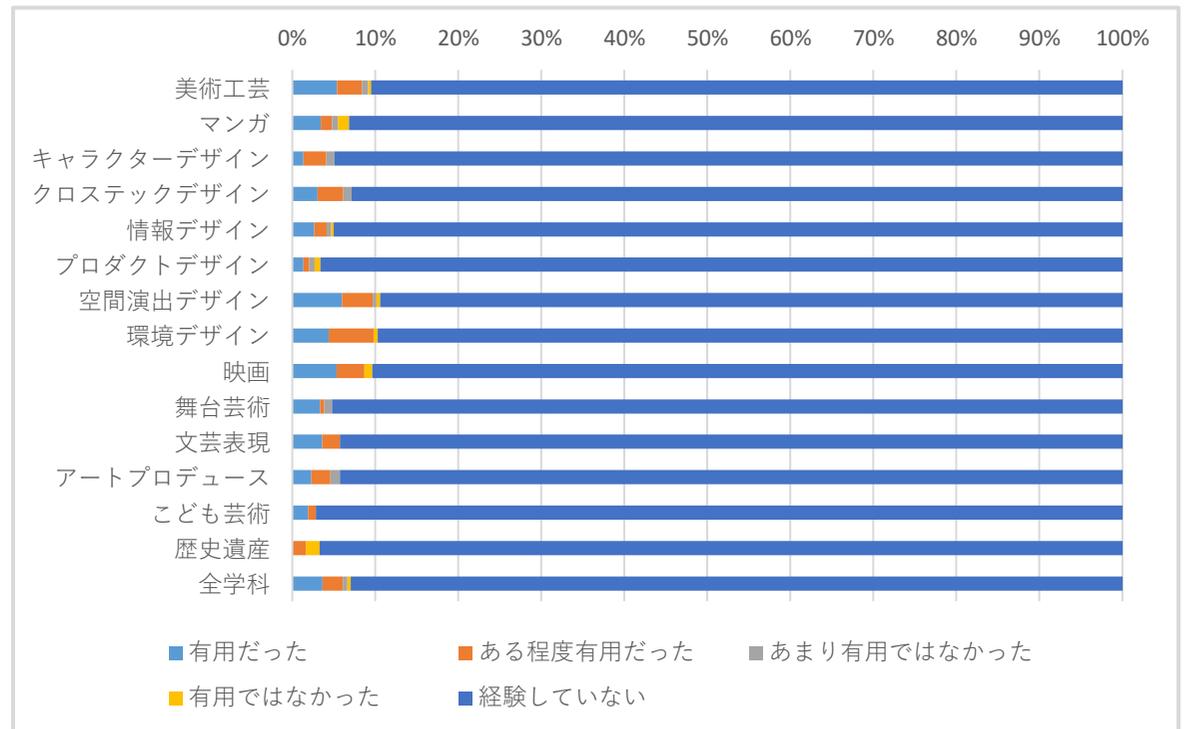
Q26.インターンシップ（5日以上に限る）



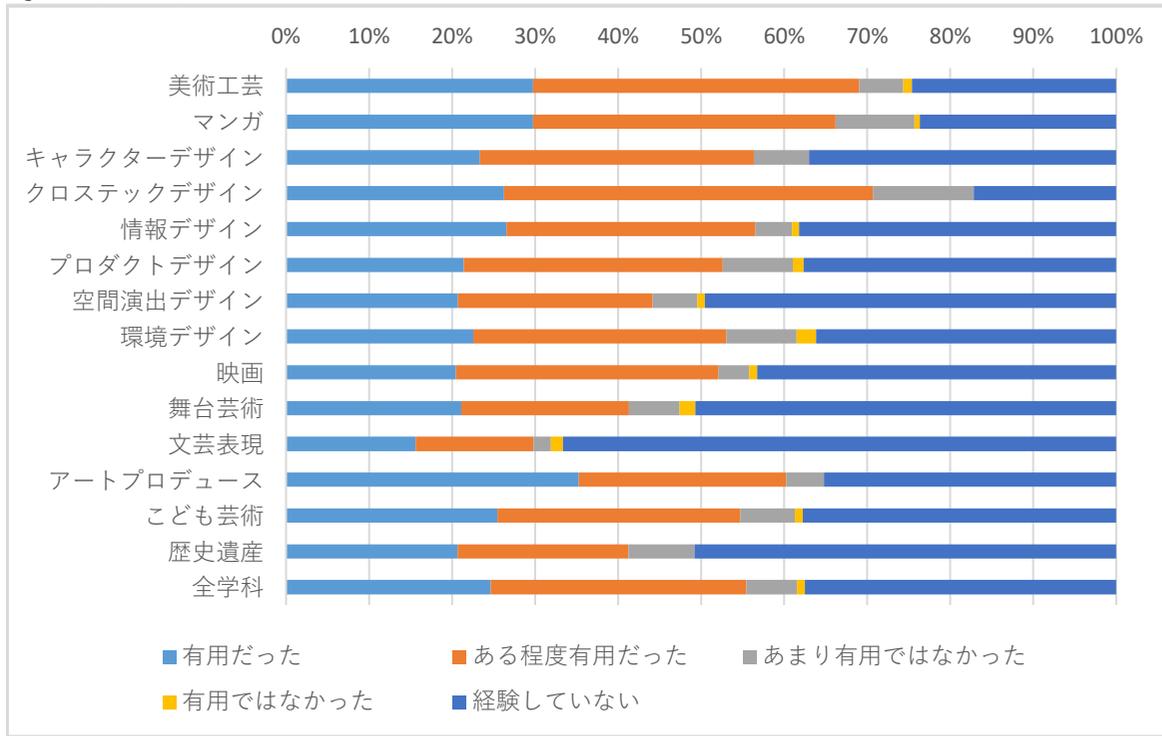
Q27.海外留学（3か月以上）



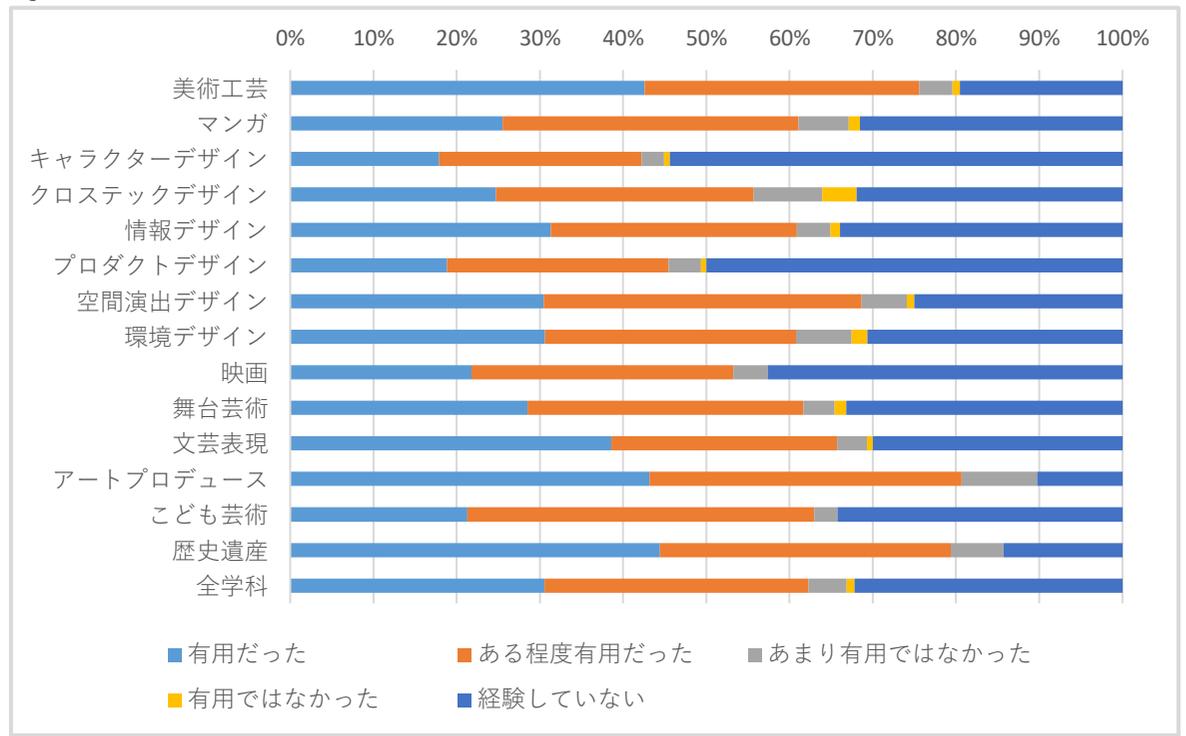
Q28.海外留学（3か月未満）



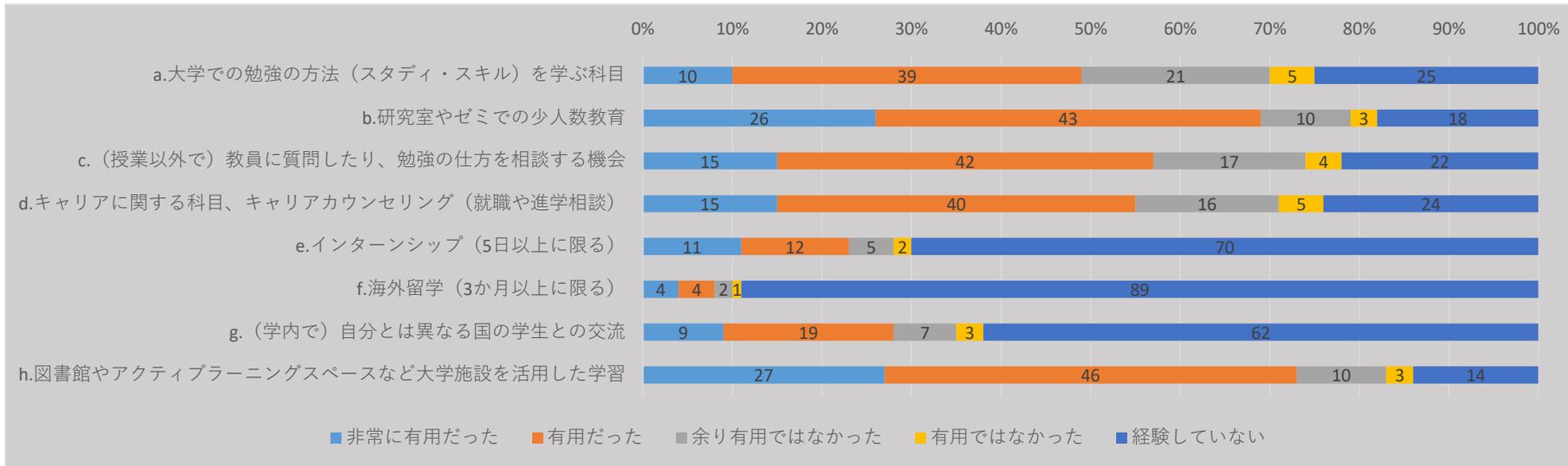
Q29. (学内で) 自分とは異なる国の学生との交流



Q30. 芸術文化情報センター（図書館）やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用した学習



全国平均（調査対象学年：3年生）



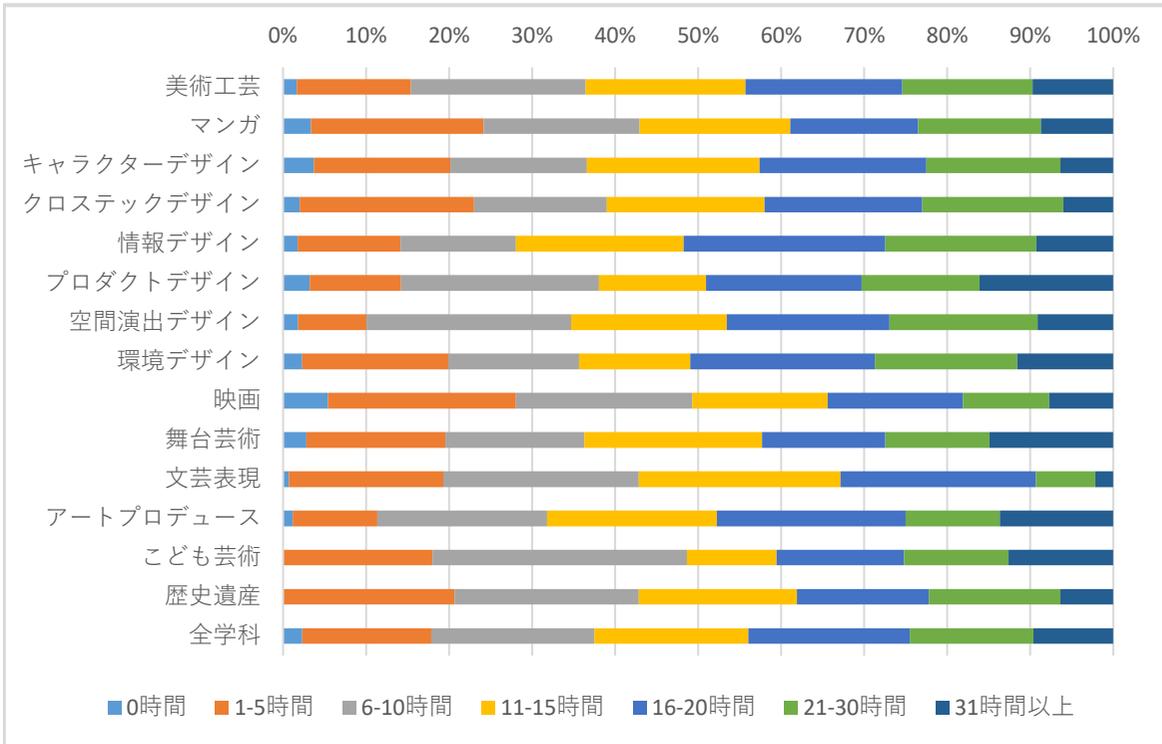
ほとんどの項目で昨年度とほぼ横ばいの数値となった。

インターンシップや海外留学は、コロナの影響を受け経験できなかった学生が多く見られたが、

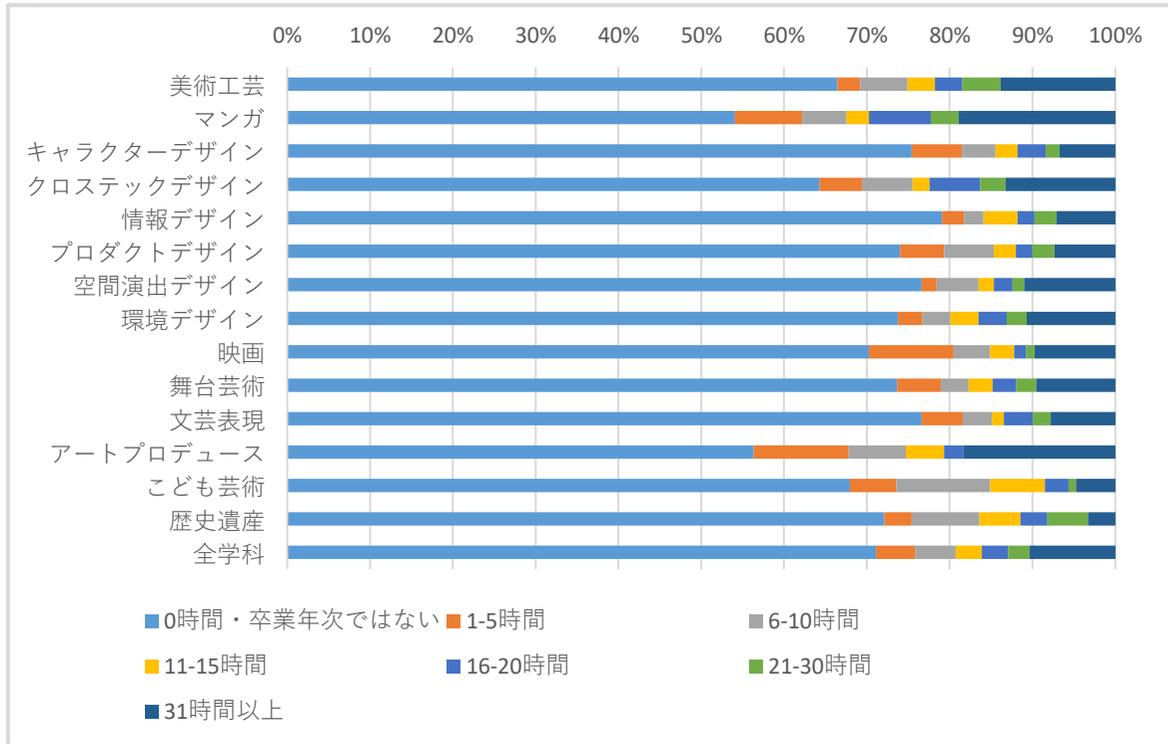
一部留学生の入学再開により、「自分とは異なる国の学生との交流」は昨年度よりも高い数値となった。

【今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれのどのくらいですか】※1週間の合計で回答をしてください

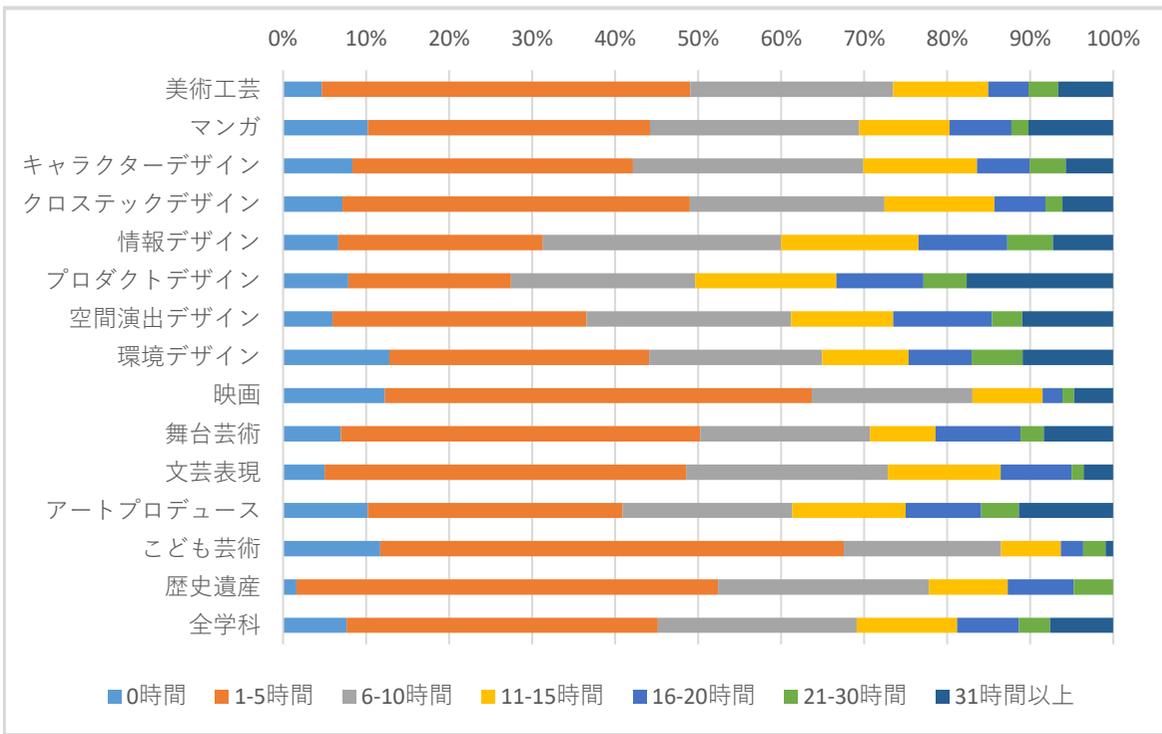
Q31.対面授業への出席 ※実習・演習、オンライン・オンデマンドを含む



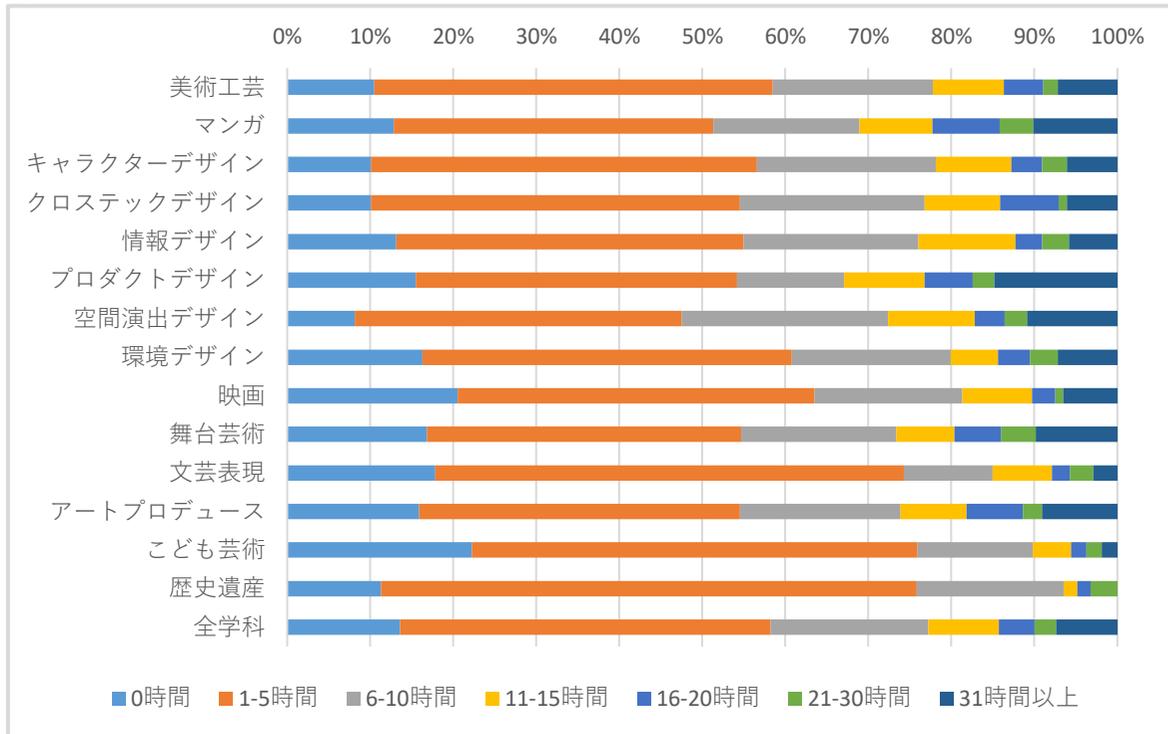
Q32.卒業論文・卒業研究・卒業制作



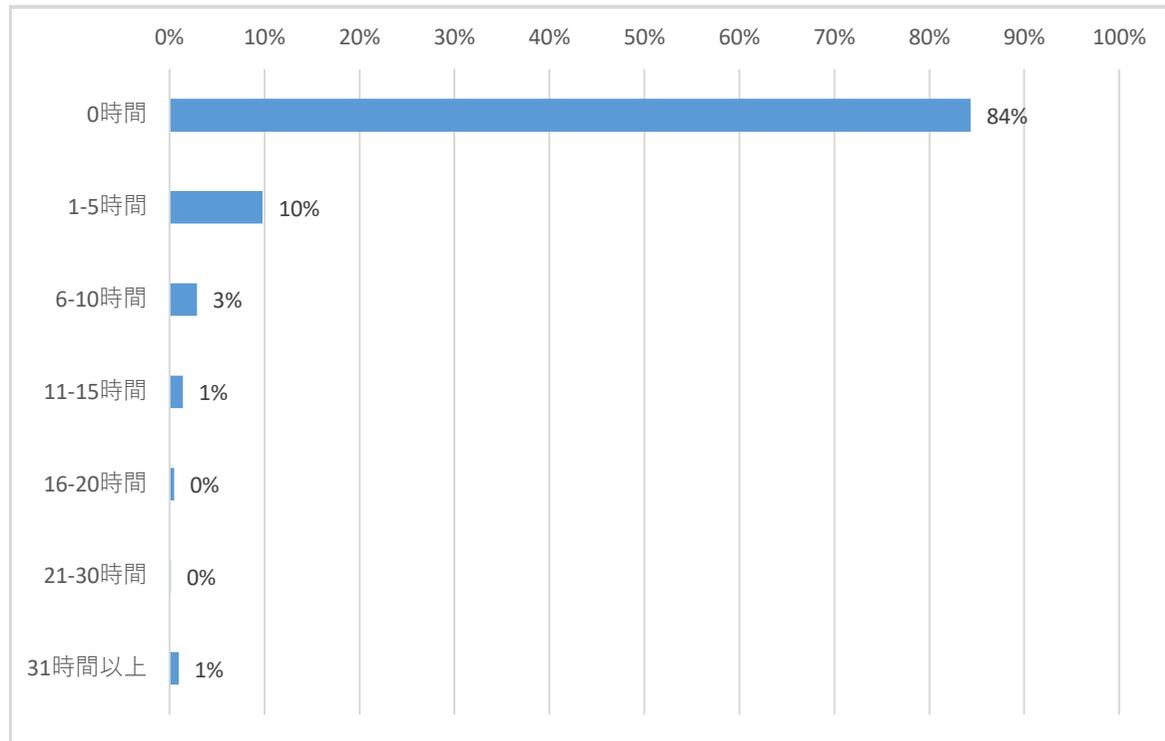
Q33.予習・復習・課題など授業に関する学習 ※卒業制作等は除く



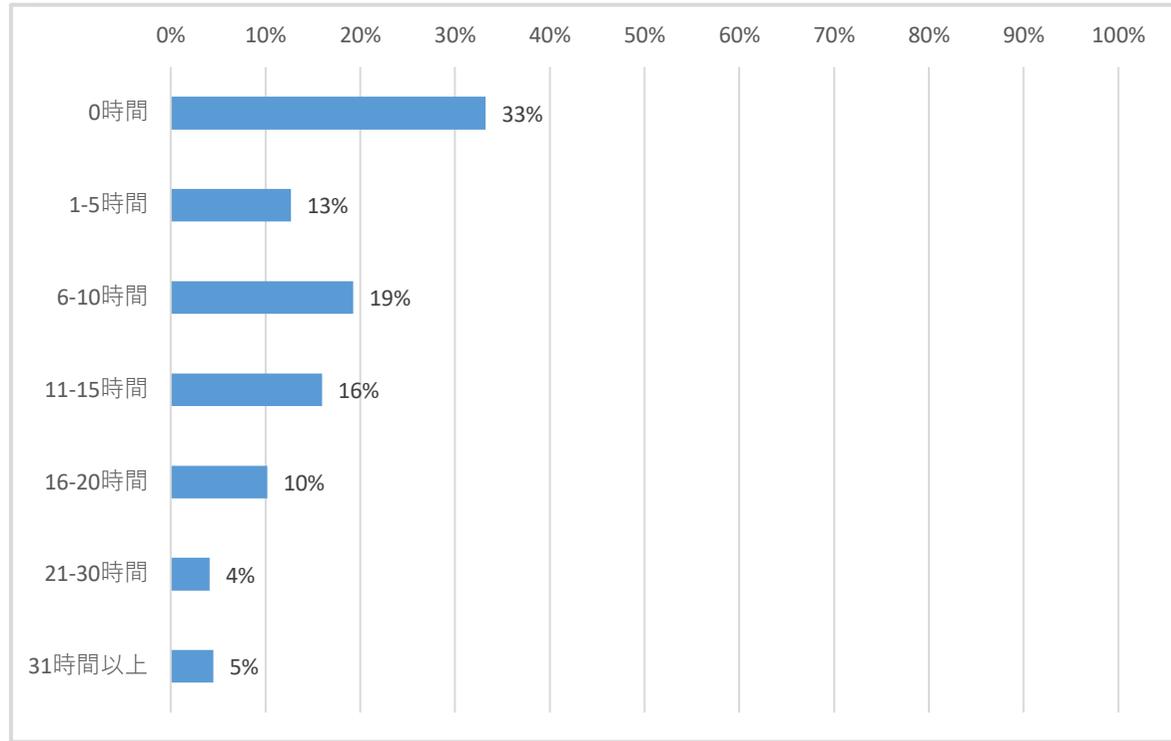
Q34.授業以外の学習



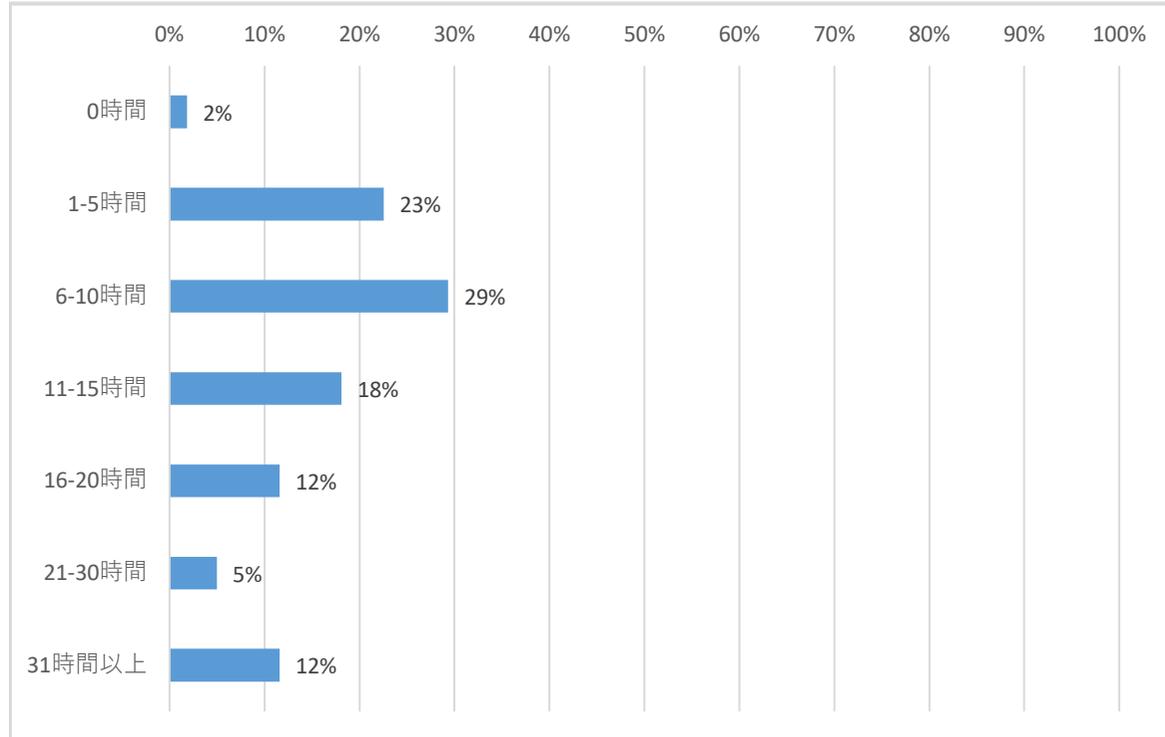
Q35.部活動/サークル活動



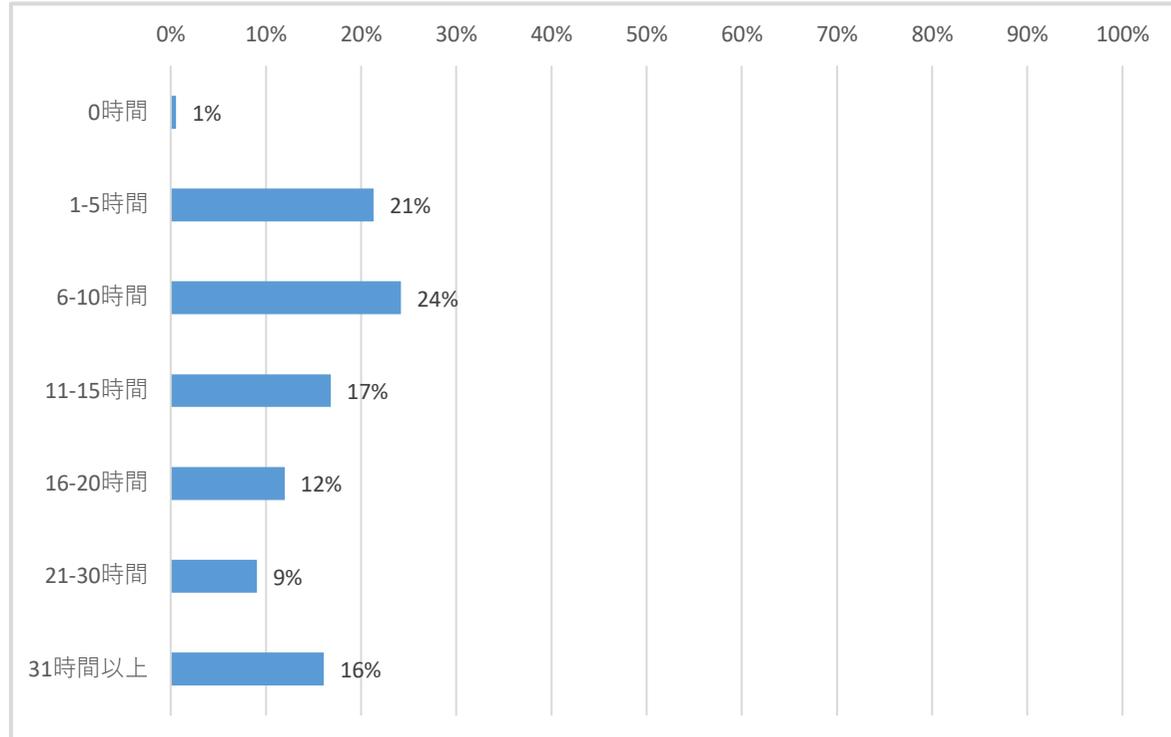
Q36.アルバイト



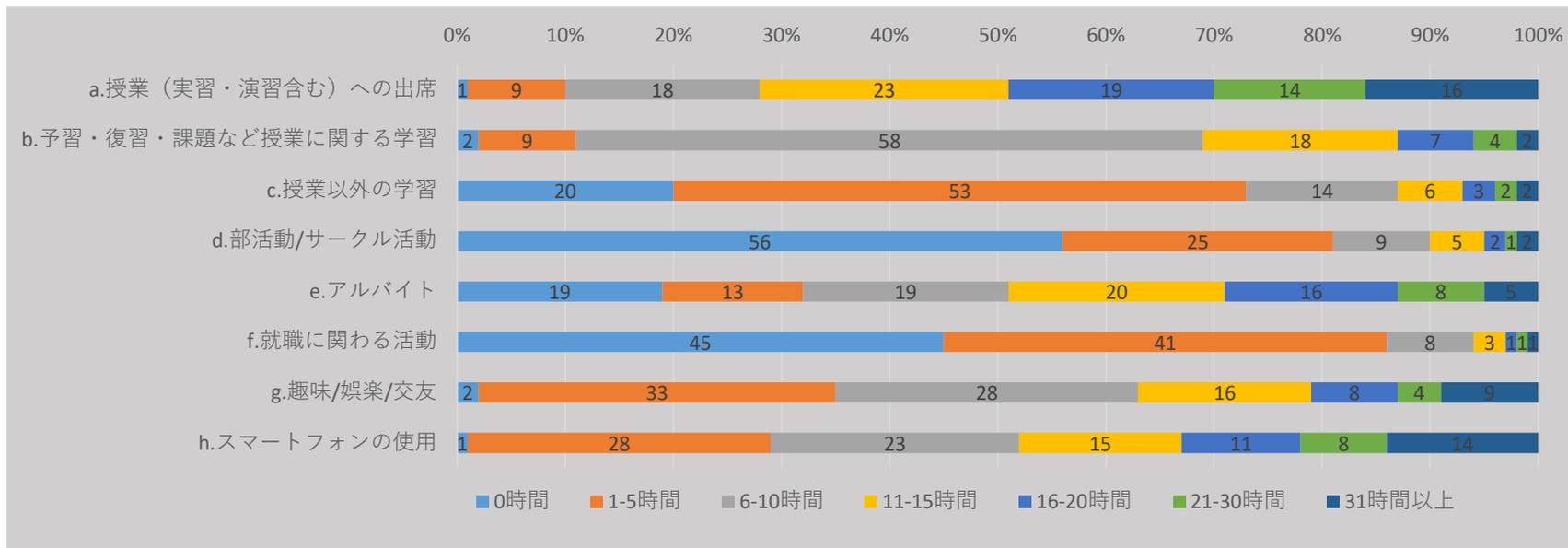
Q37.趣味/娯楽/交友



Q38.スマートフォンの使用 ※学習のために使用している時間は除く



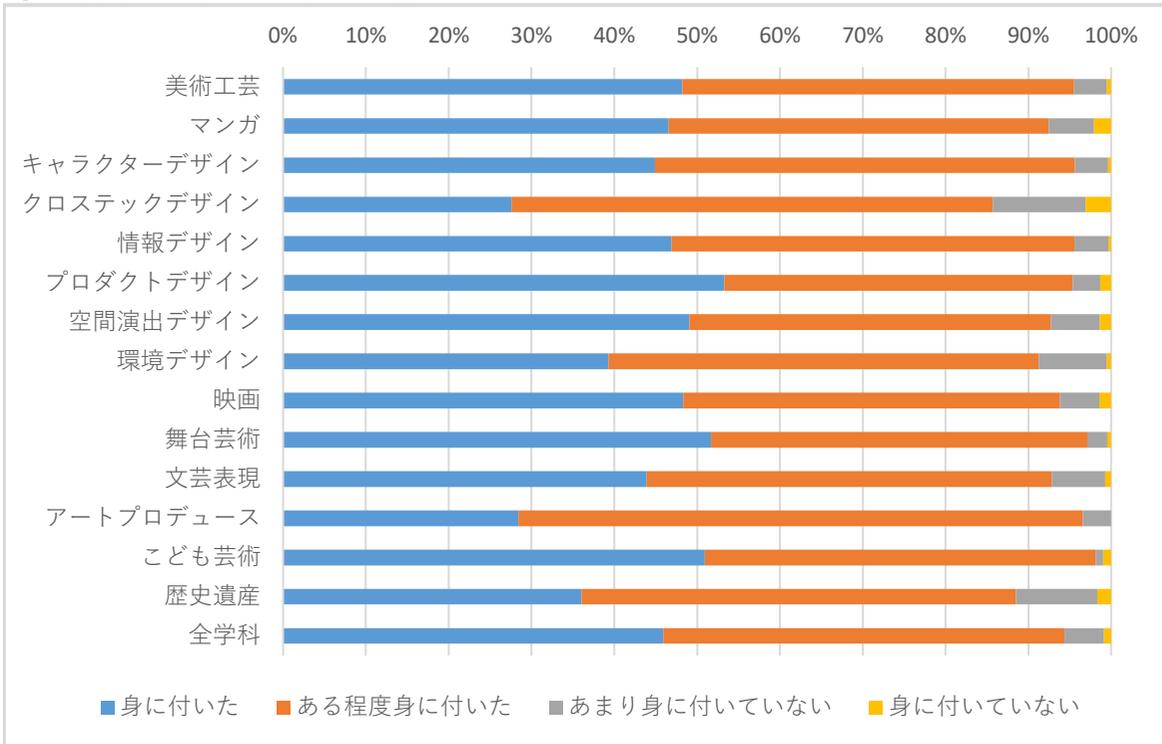
全国平均（調査対象学年：3年生）



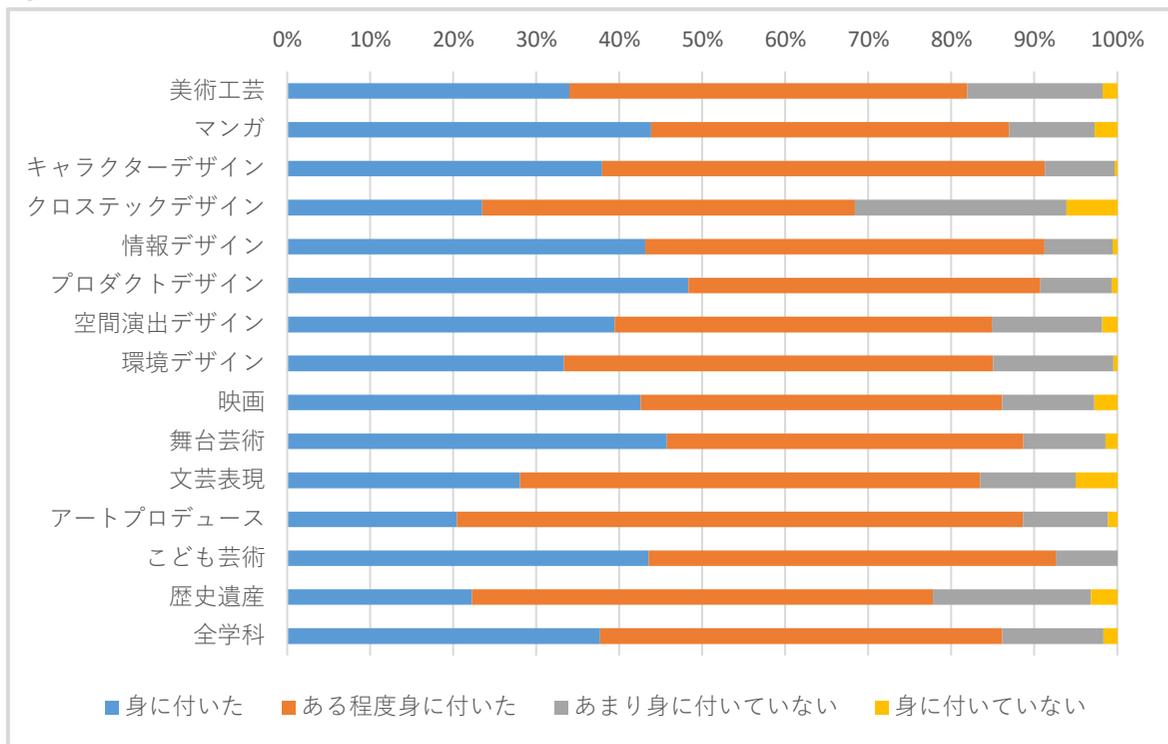
- ・授業への出席は16時間以上が44%（前年度比6%減）
- ・授業に関する学習は5時間以下が45%（前年度比2%減）
- ・部活動・サークル活動は0時間が84%（前年度比1%増）
- ・アルバイト等は11時間以上が36%（前年度比3%増）
- ・趣味/娯楽等は10時間以下が54%（前年度比3%増）
- ・スマートフォンの使用は11時間以上が54%（前年度比8%減）

【大学教育を通じて、次のような知識や能力が身に付いたと思いますか】

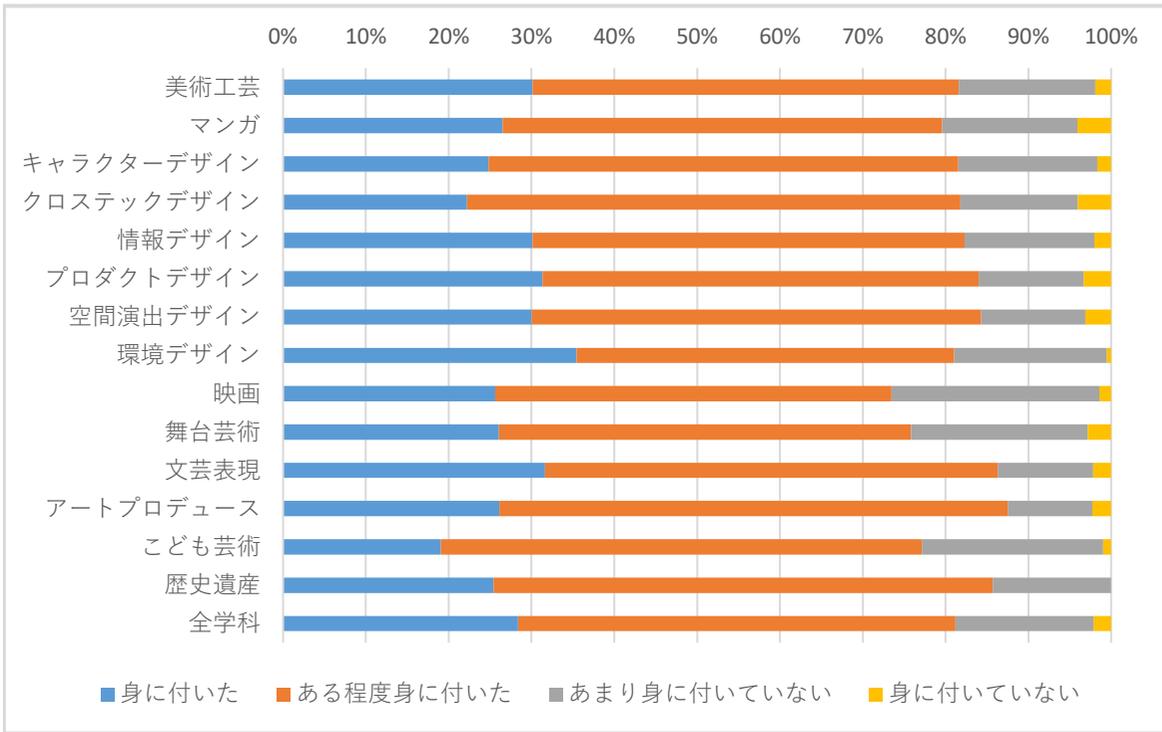
Q39.専門分野に関する知識・理解



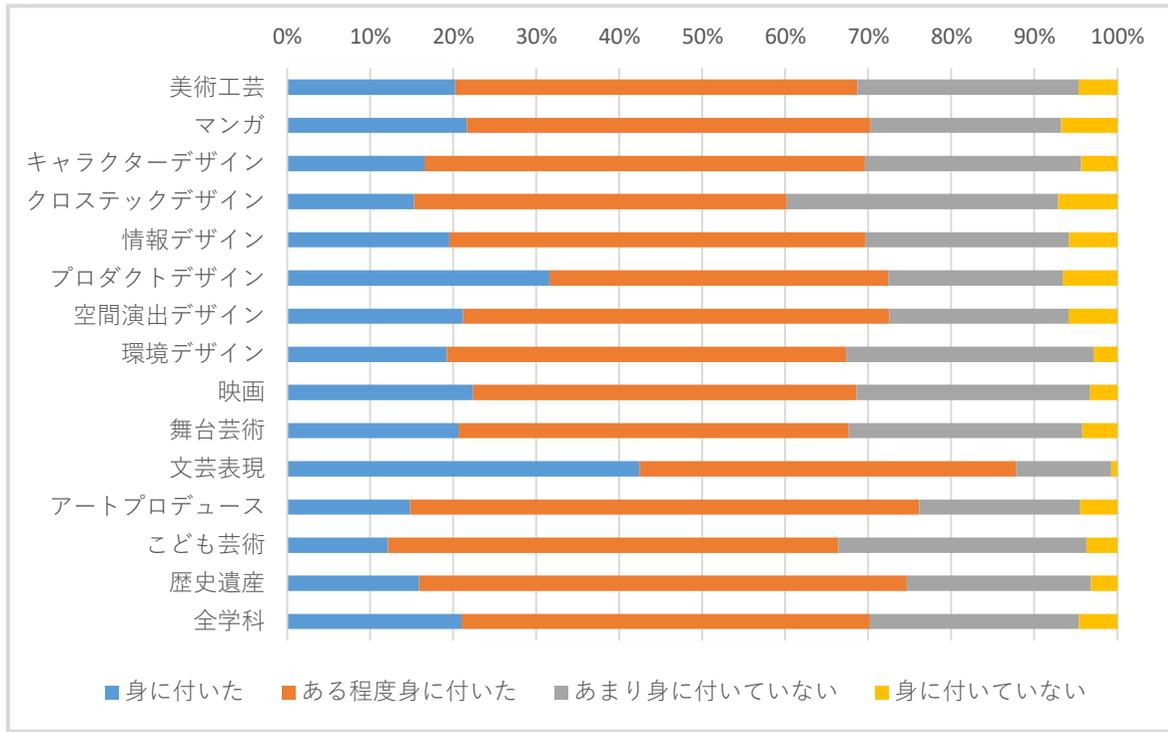
Q40.将来の仕事につながるような知識・技能



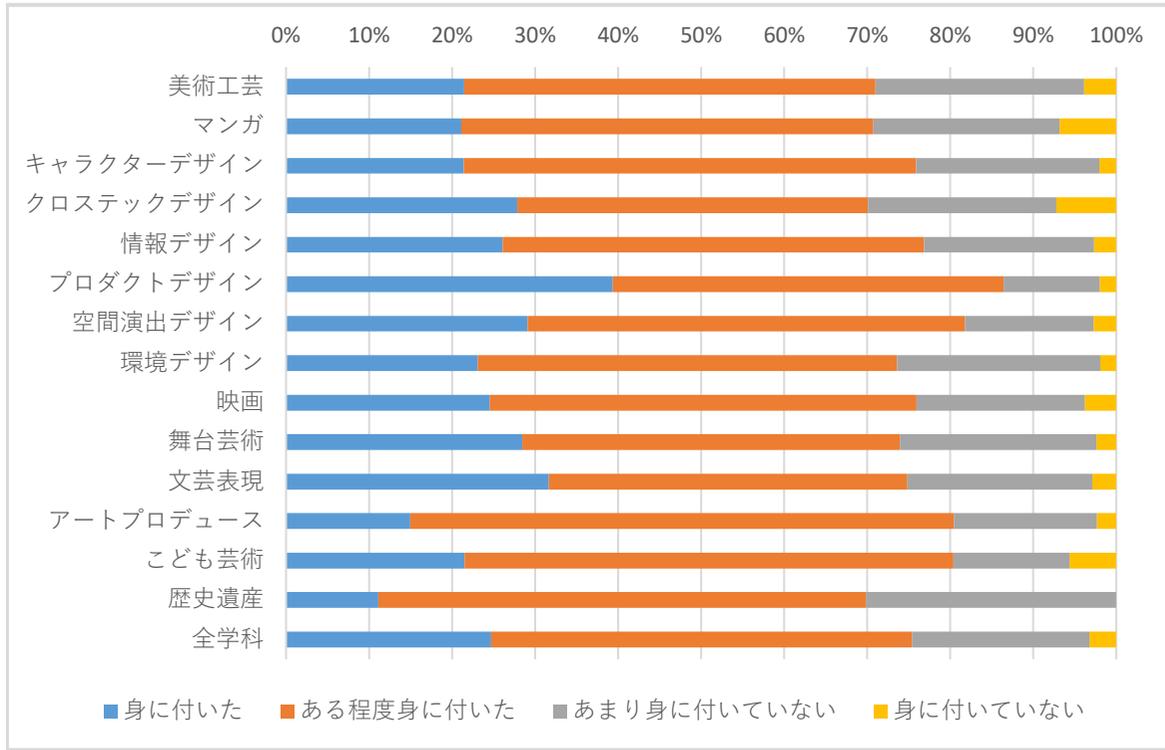
Q41.文献・資料を収集・分析する力



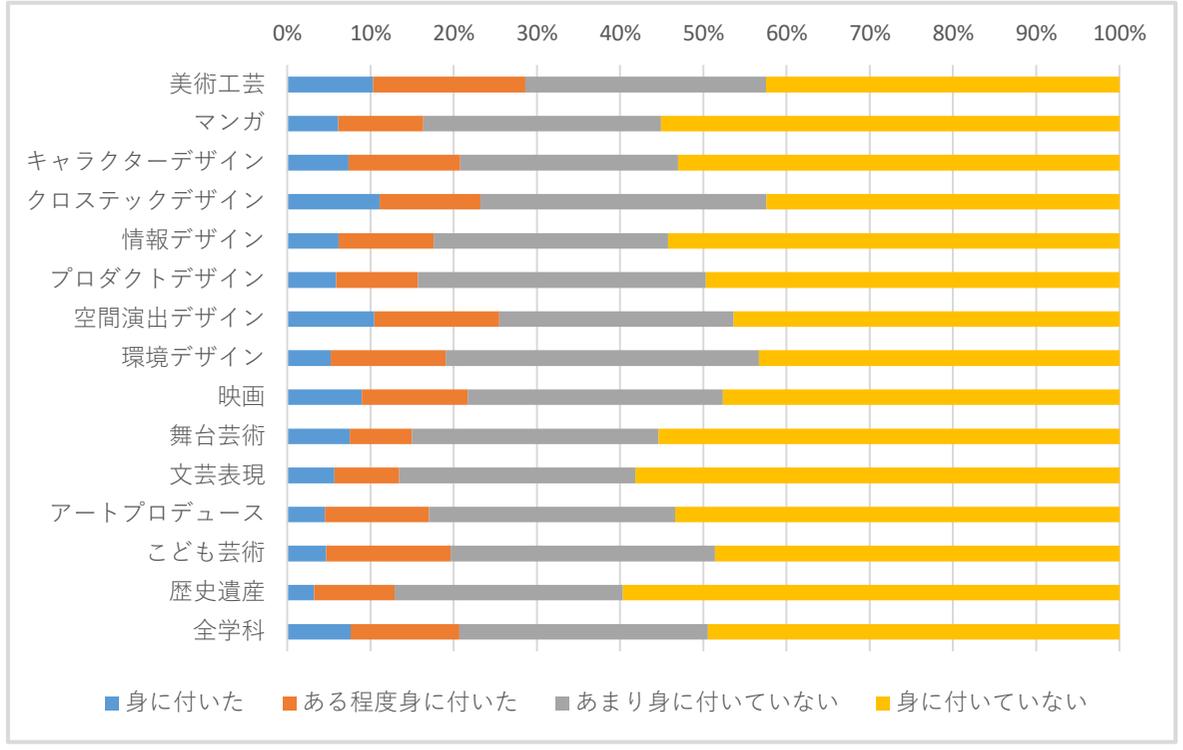
Q42.論理的に文章を書く力



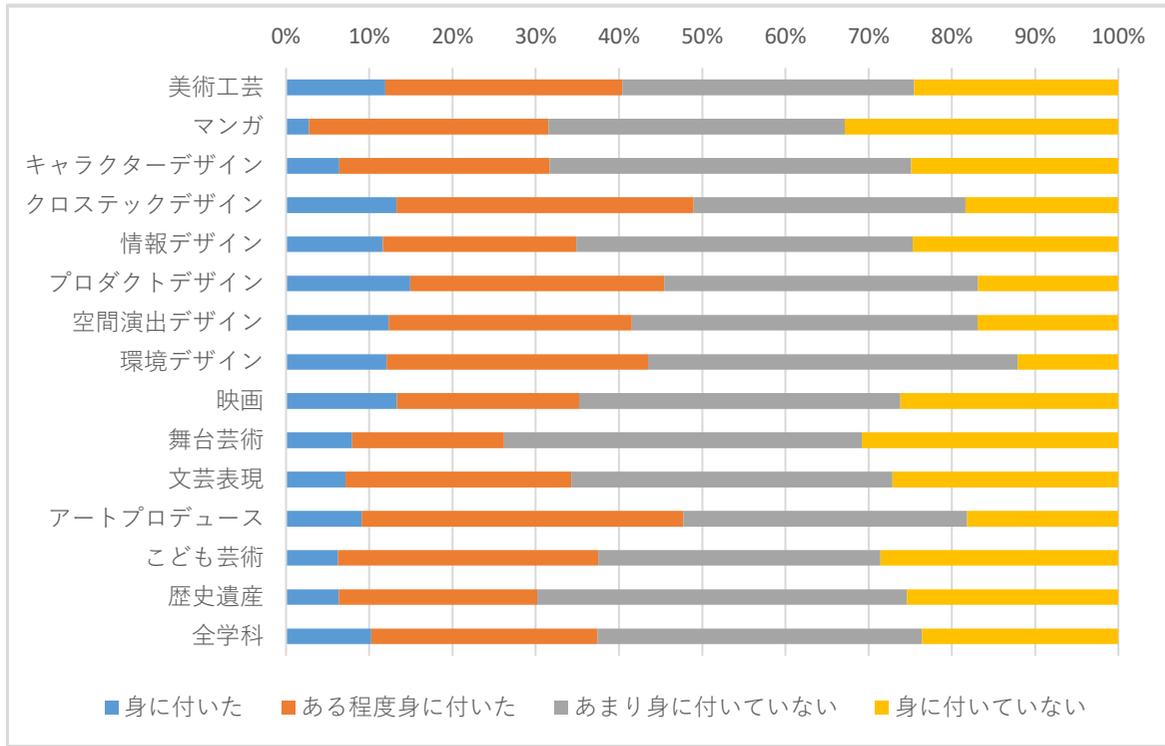
Q43.人に分かりやすく話す力



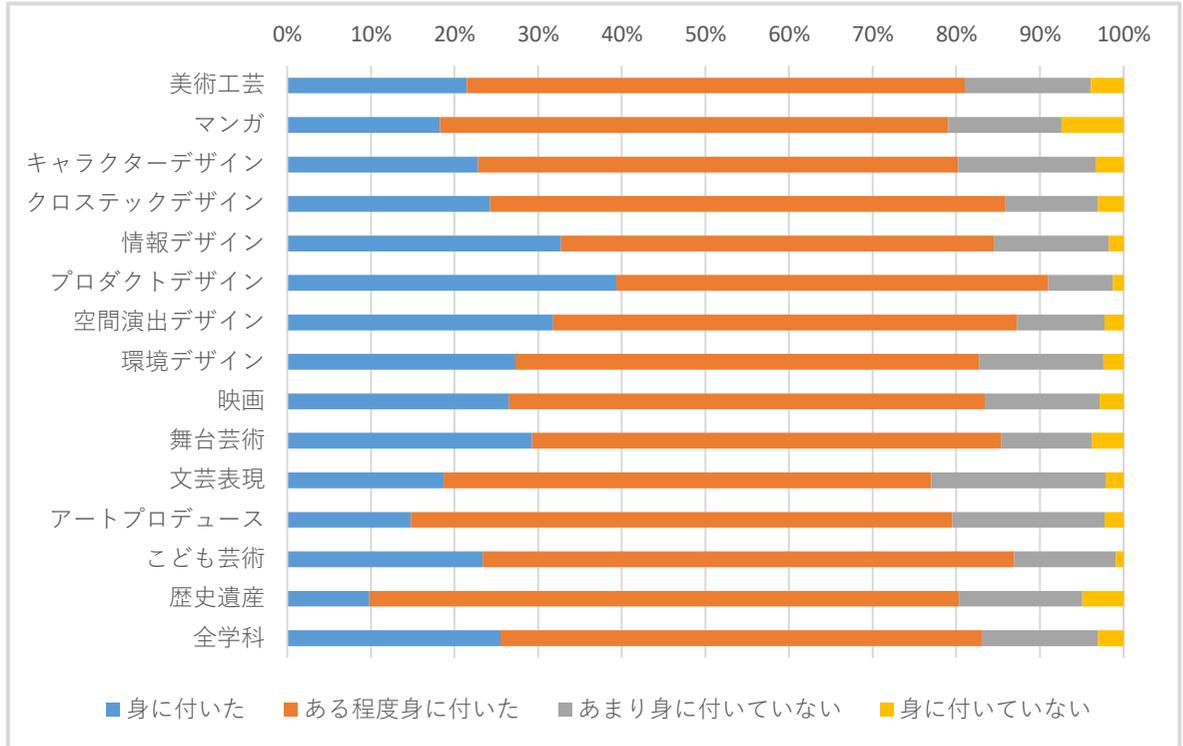
Q44.外国語を使う力



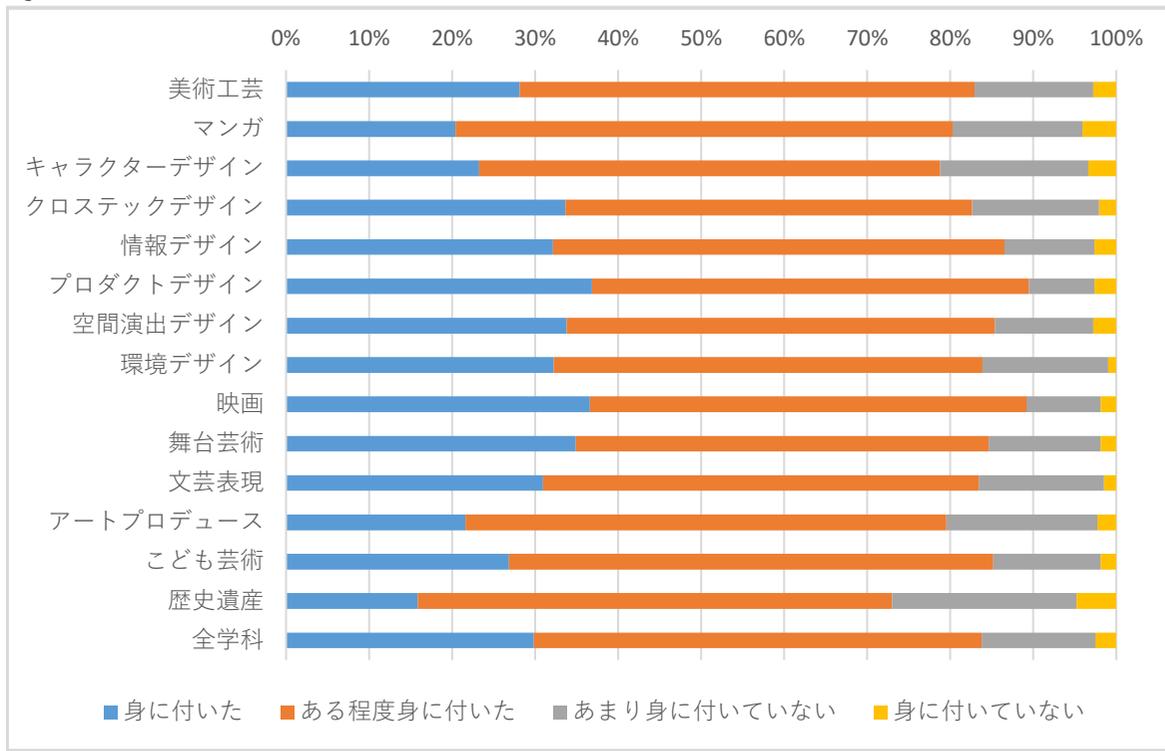
Q45.統計などデータサイエンスの知識・技能



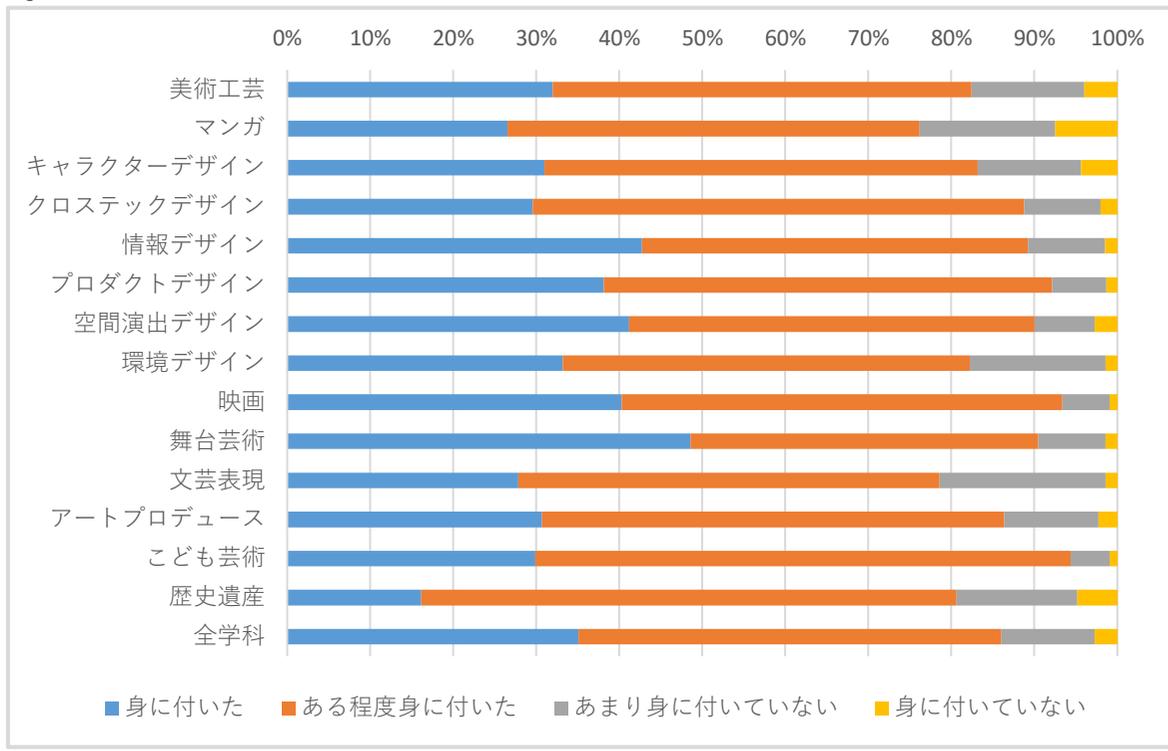
Q46.問題を見つけて解決方法を考える力



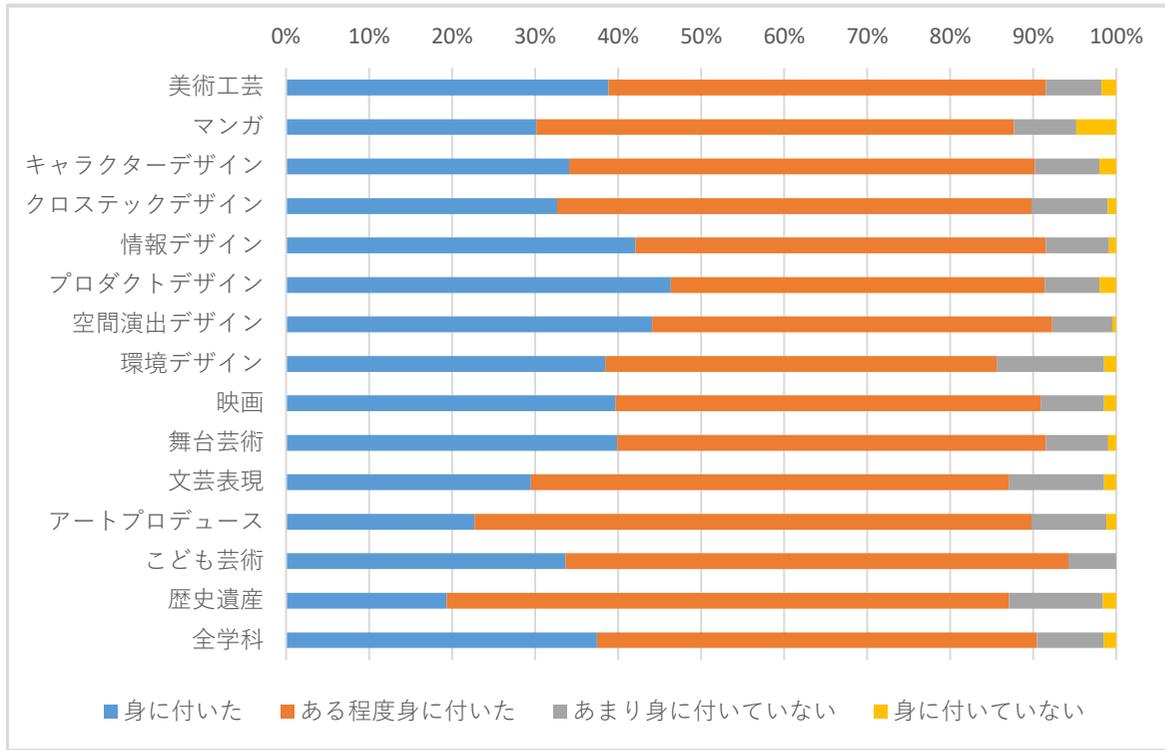
Q47.答えのない問題を自分の頭で考え抜く力



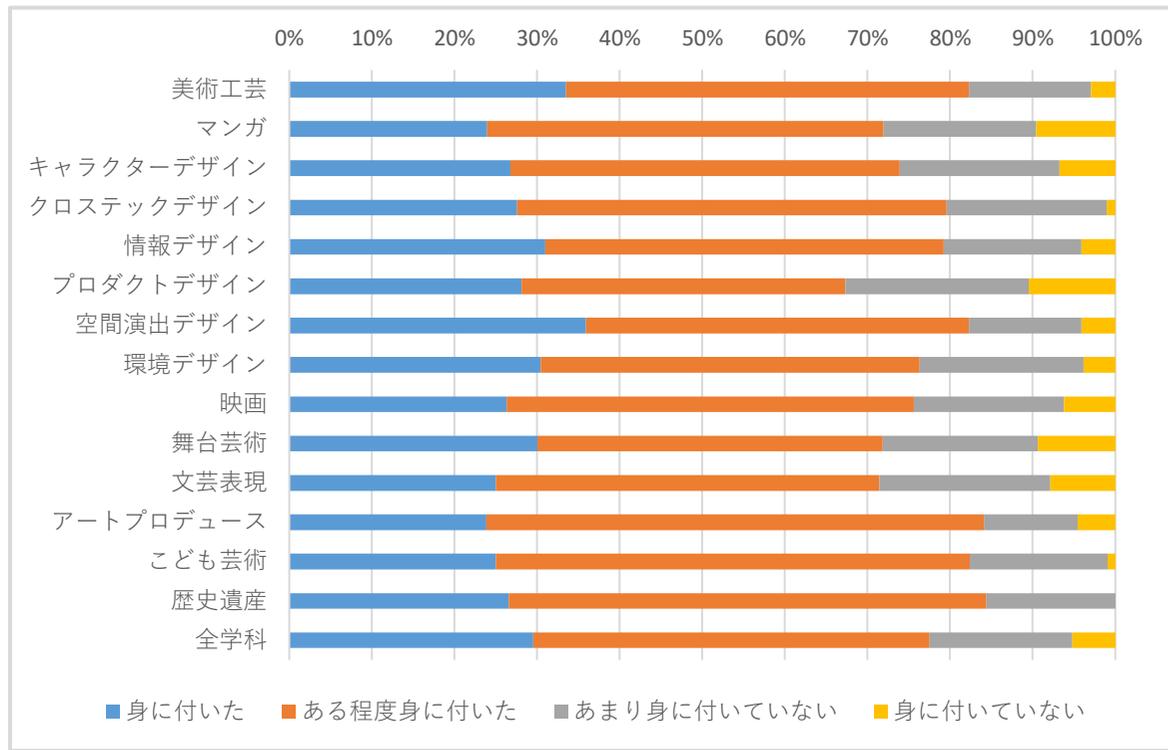
Q48.多様な人々の理解を得ながら協働する力



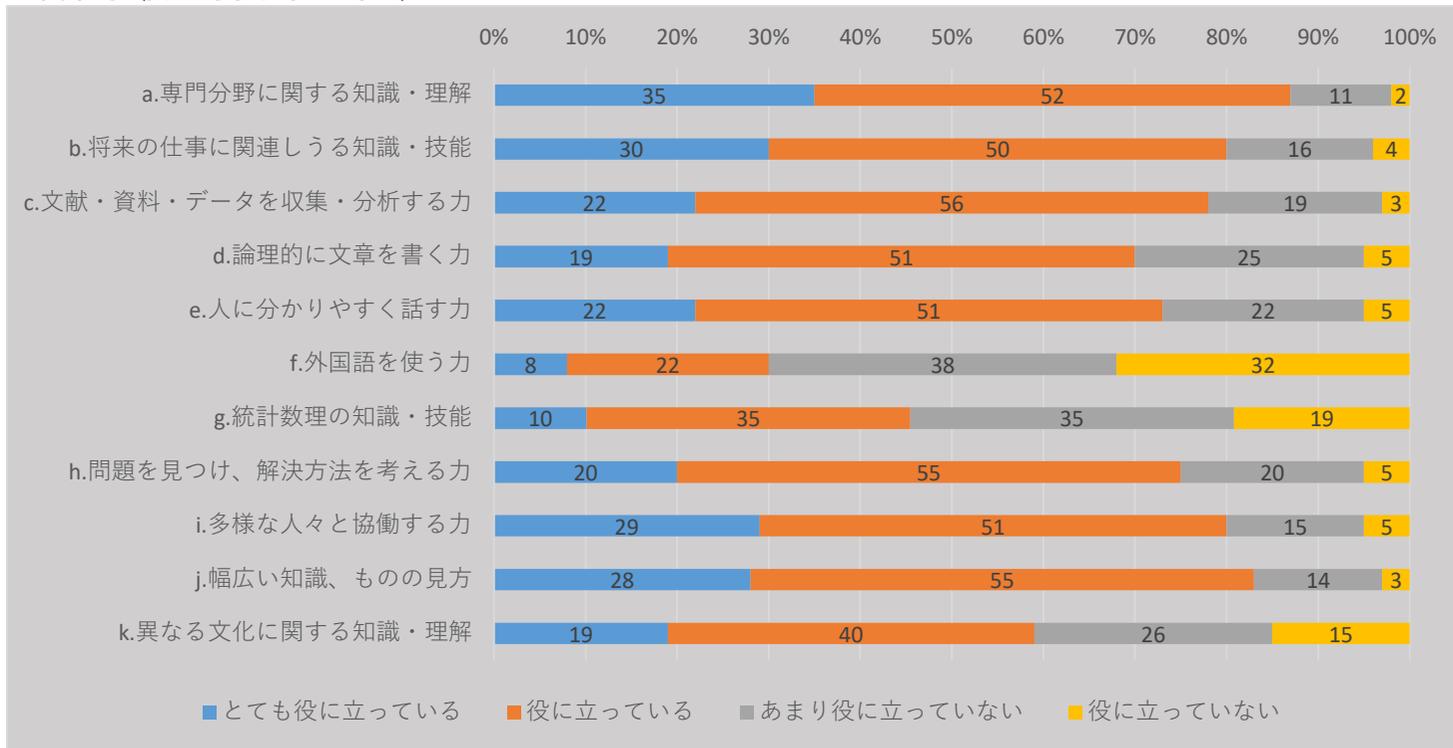
Q49.幅広い知識、ものの見方



Q50.異なる文化に関する知識・理解



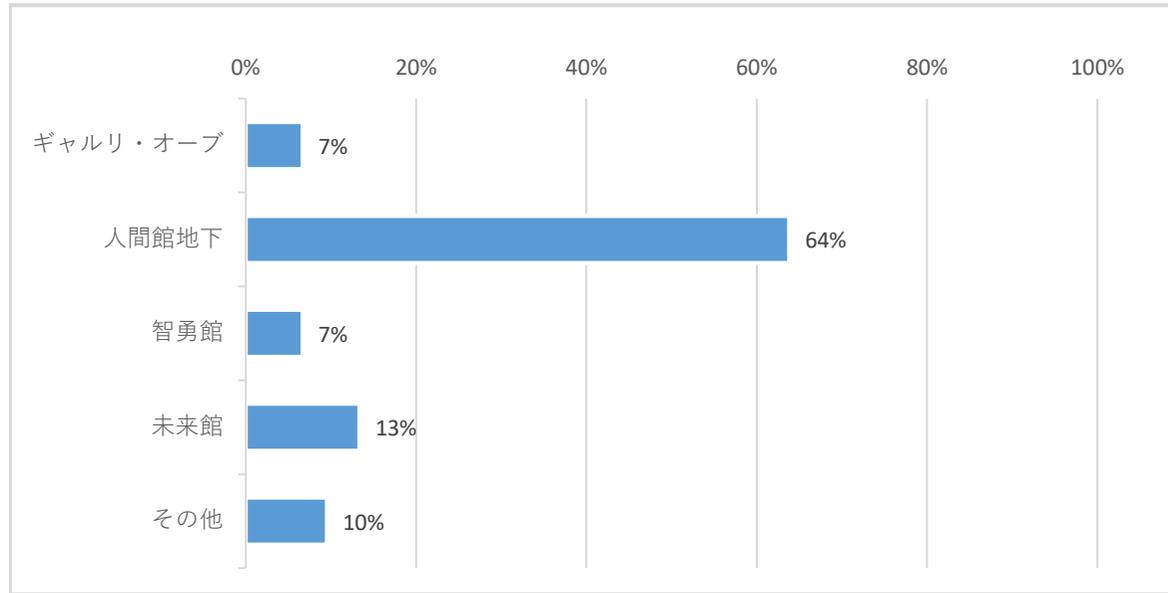
全国平均（調査対象学年：3年生）



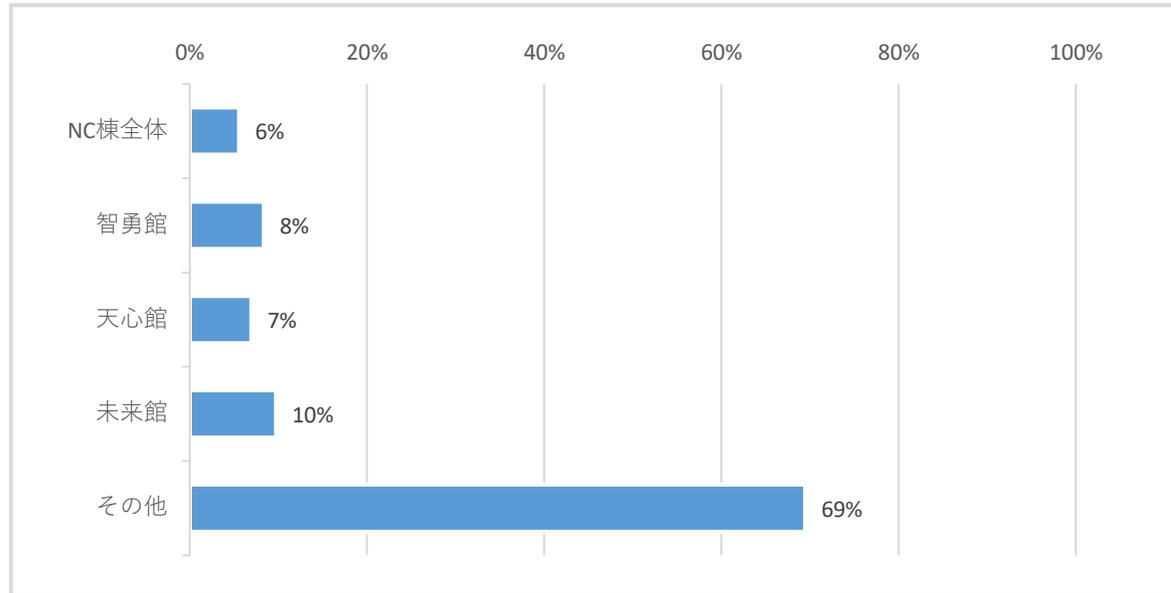
とても役に立っている・役に立っていると回答した項目は、
 「専門分野に関する知識・理解」は90%、
 「将来の仕事につながるような知識・技能」は80%を超えており、
 全国平均に比べ本学の満足度は高い。

「論理的に文章を書く力」は、
 論文を執筆する学科と制作を主とする学科で、数値に大きな差が発生した。

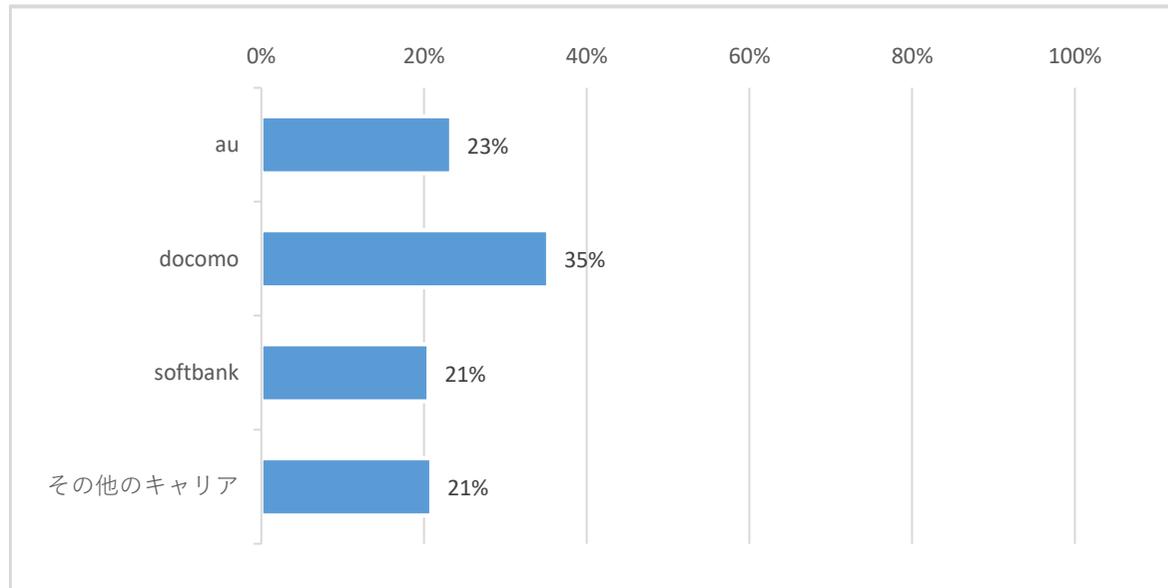
Q52.学内の通信環境（無線LAN）について、つながりにくい場所があるので改善してほしいところがあれば、具体的な場所を記載してください。



Q53.学内の通信環境（スマホ／携帯電話）について、つながりにくい場所があるので改善してほしいところがあれば、具体的な場所を記載してください。

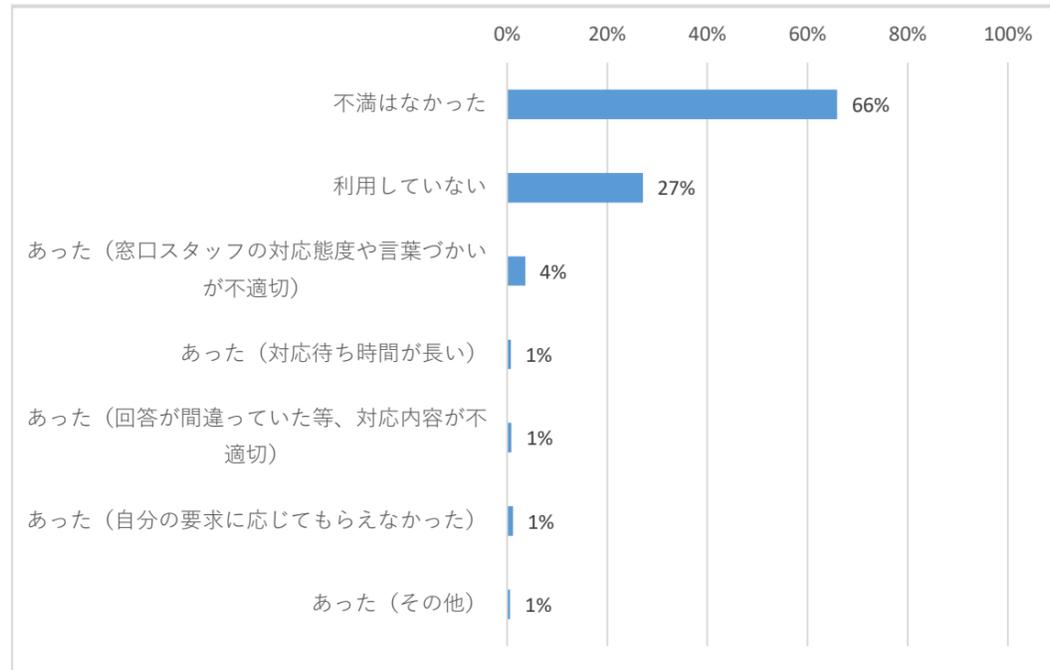


Q54.（上記でつながりにくと感じたキャリア）

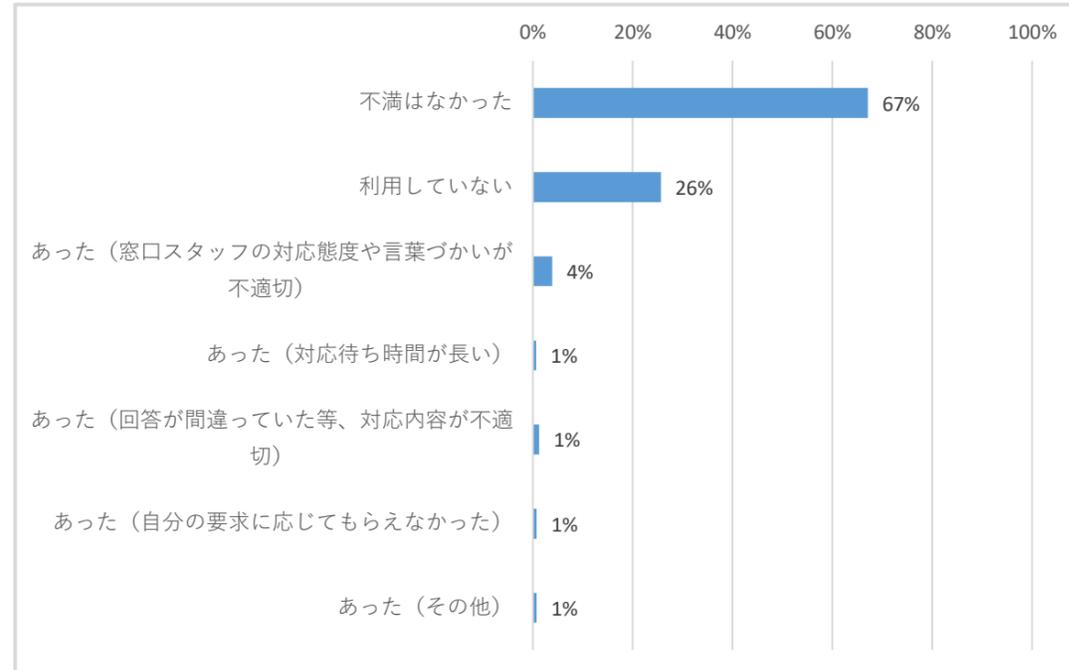


《大学における満足度について》

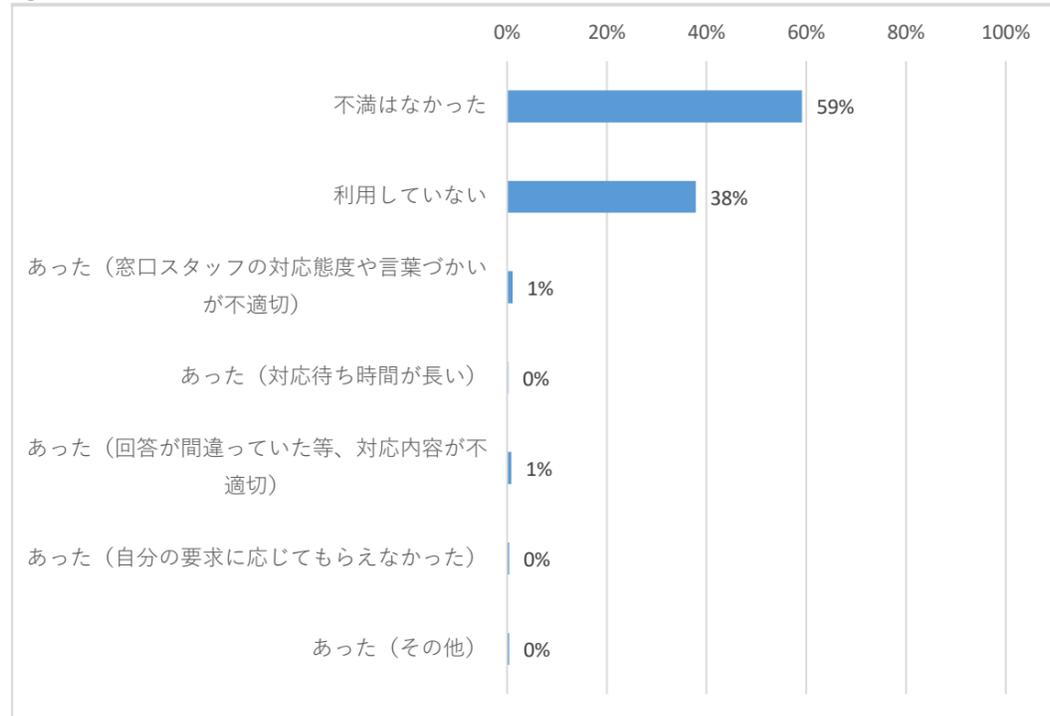
Q56.過去1年間「**教学事務室 教務窓口**」の対応について、不満がありましたか。



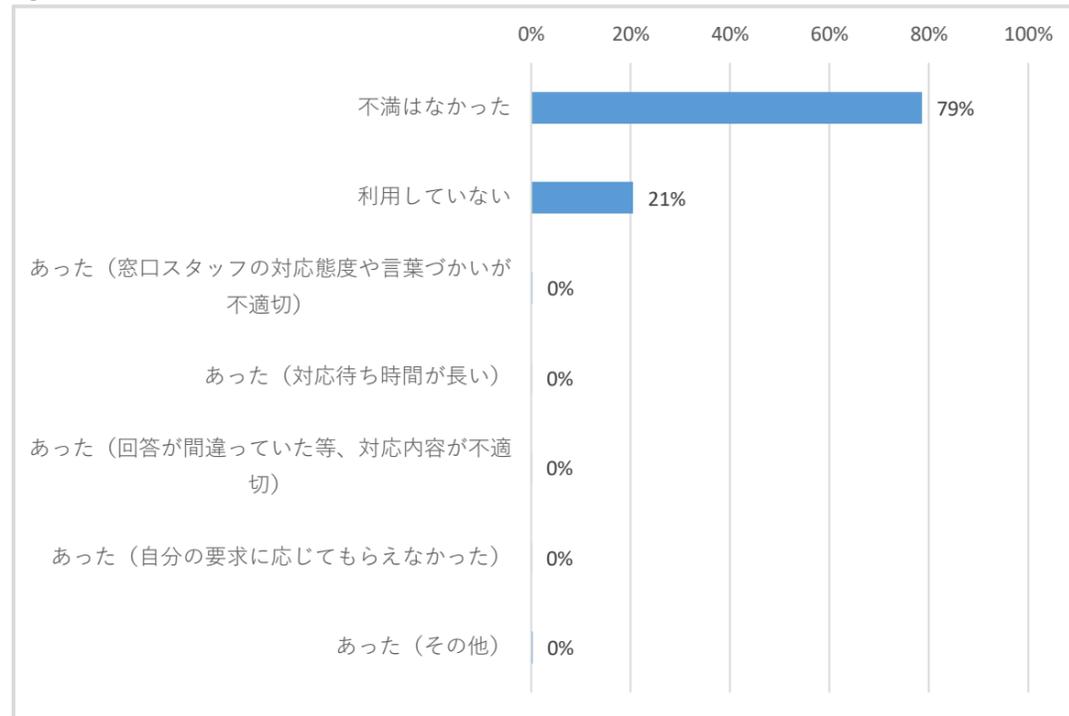
Q55.過去1年間「**教学事務室 学生生活窓口**」の対応について、不満がありましたか。



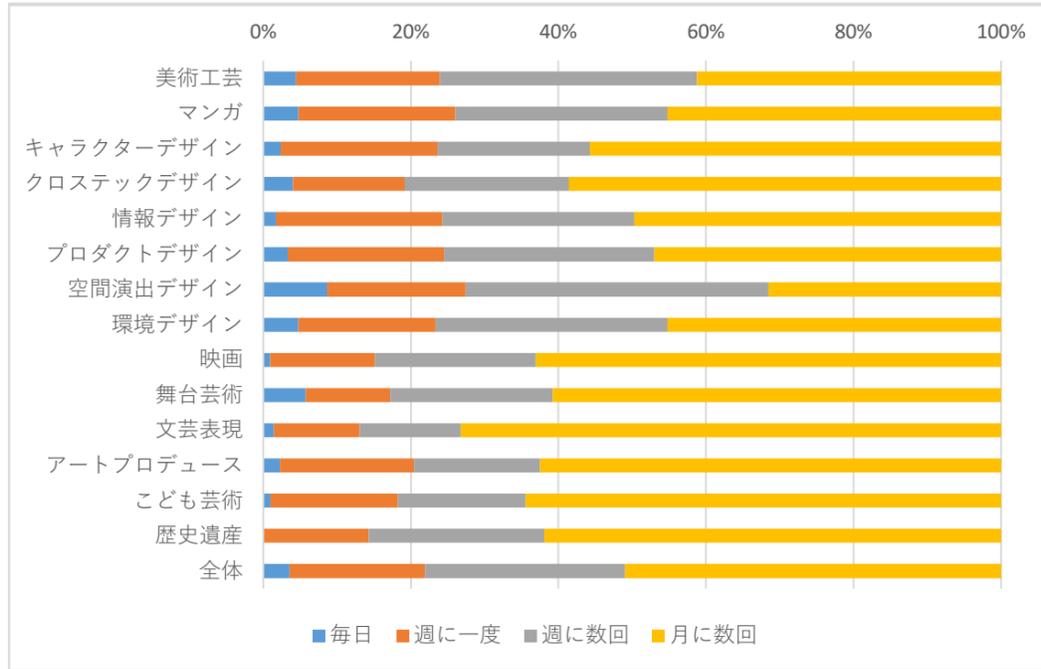
Q58.過去1年間「**キャリアデザインセンター**」の対応について、不満がありましたか。



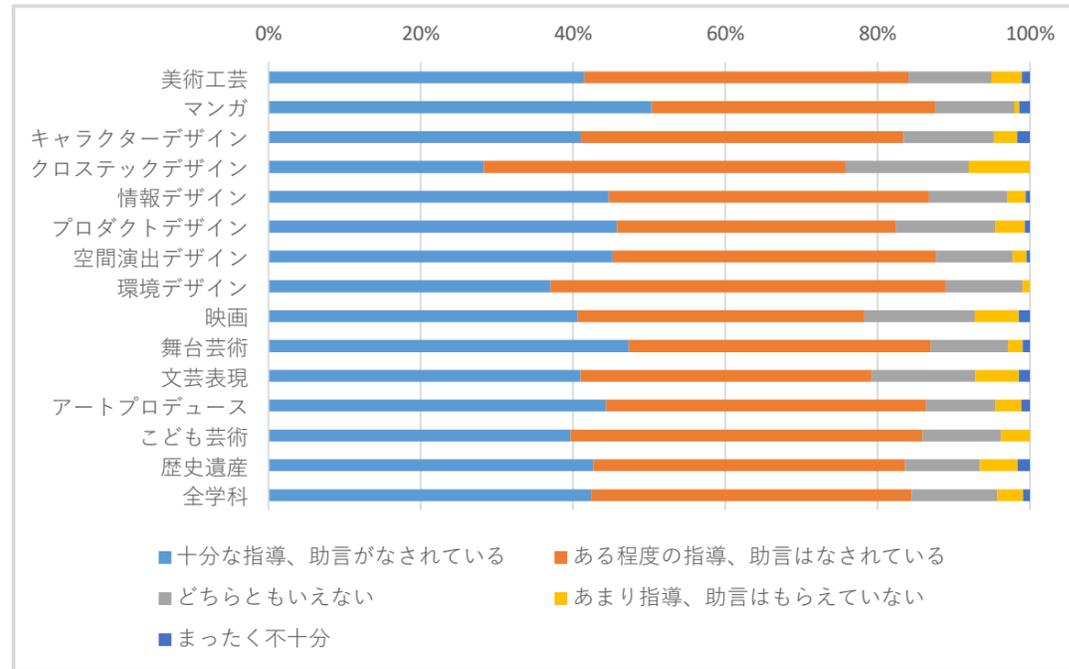
Q59.過去1年間「**芸術文化情報センター（図書館）**」の対応について、不満がありましたか。



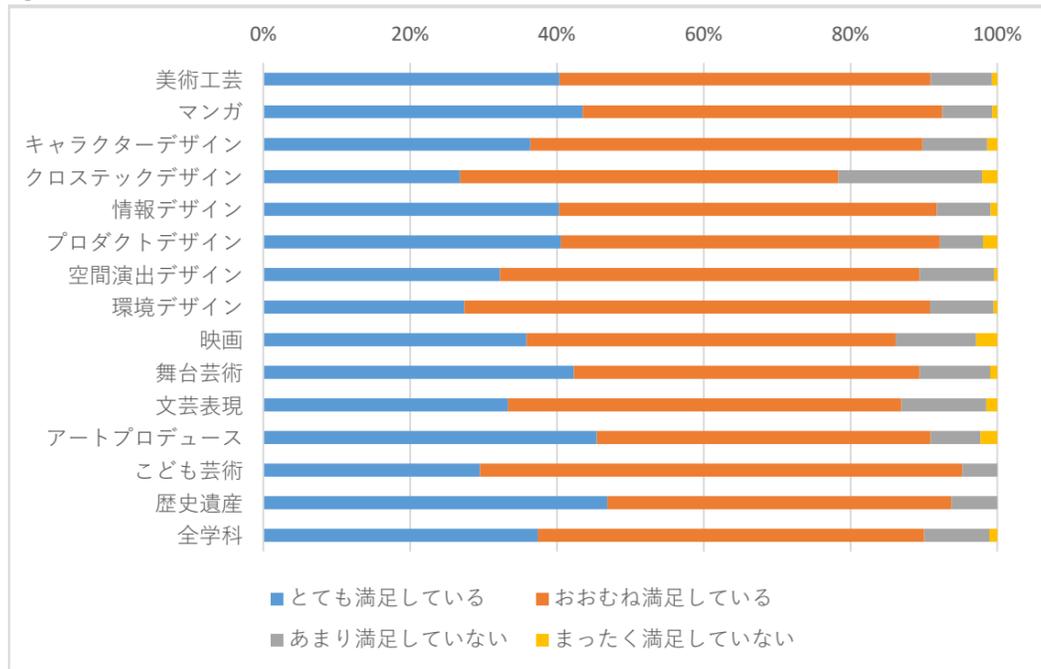
Q60.担当・指導教員との個別の会話や相談はどれくらいですか。



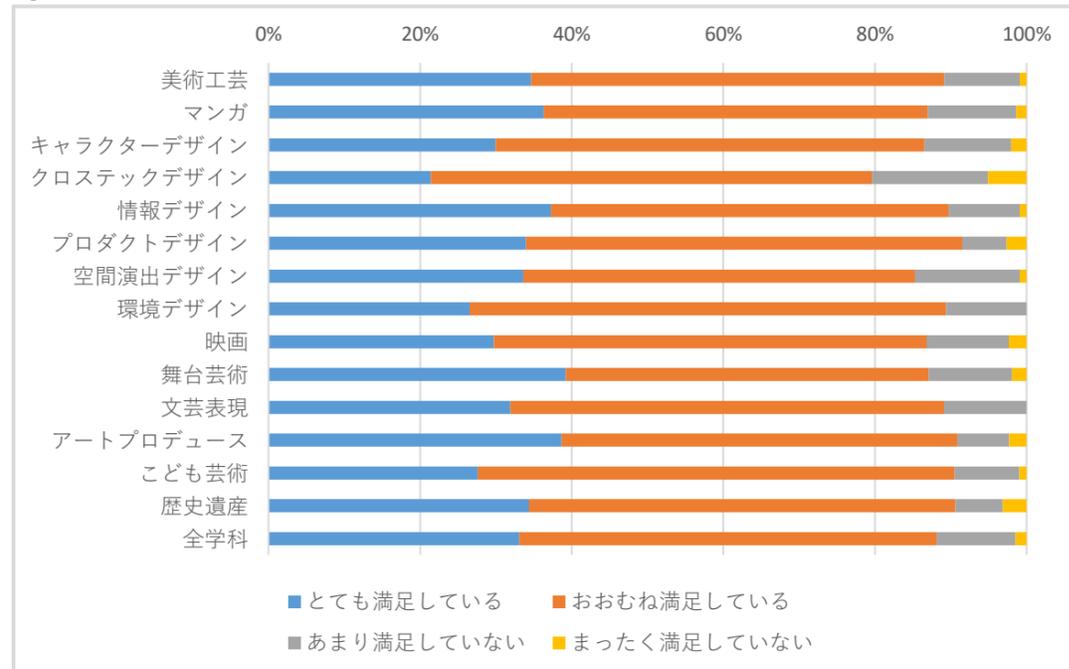
Q61.担当・指導教員は、あなたに学習や研究上必要な指導や助言を行ってくれていますか。



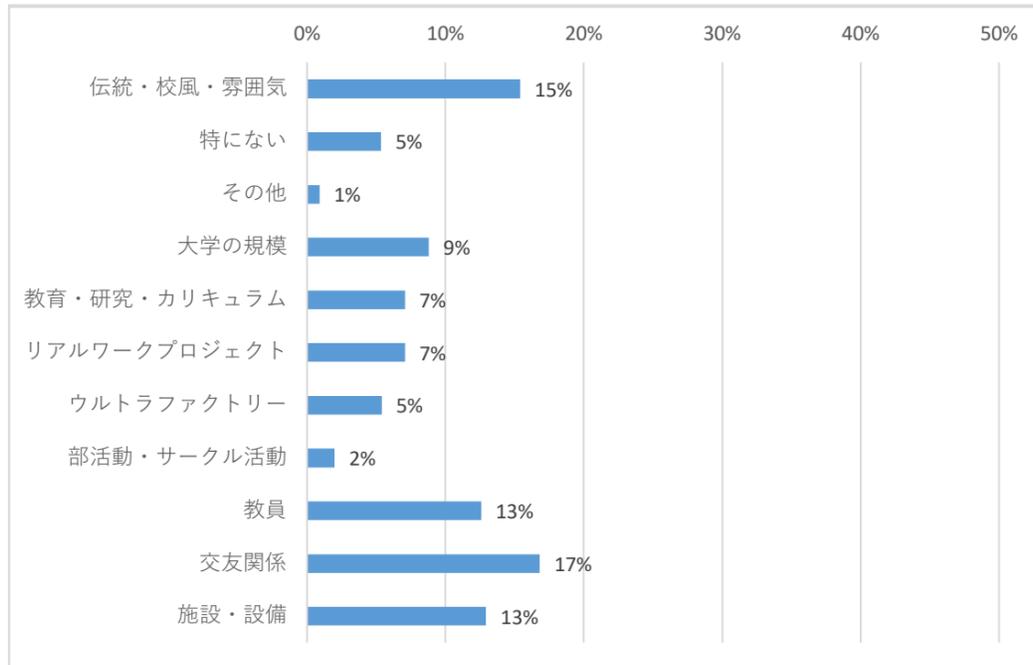
Q62.所属学科の教育内容に満足していますか。



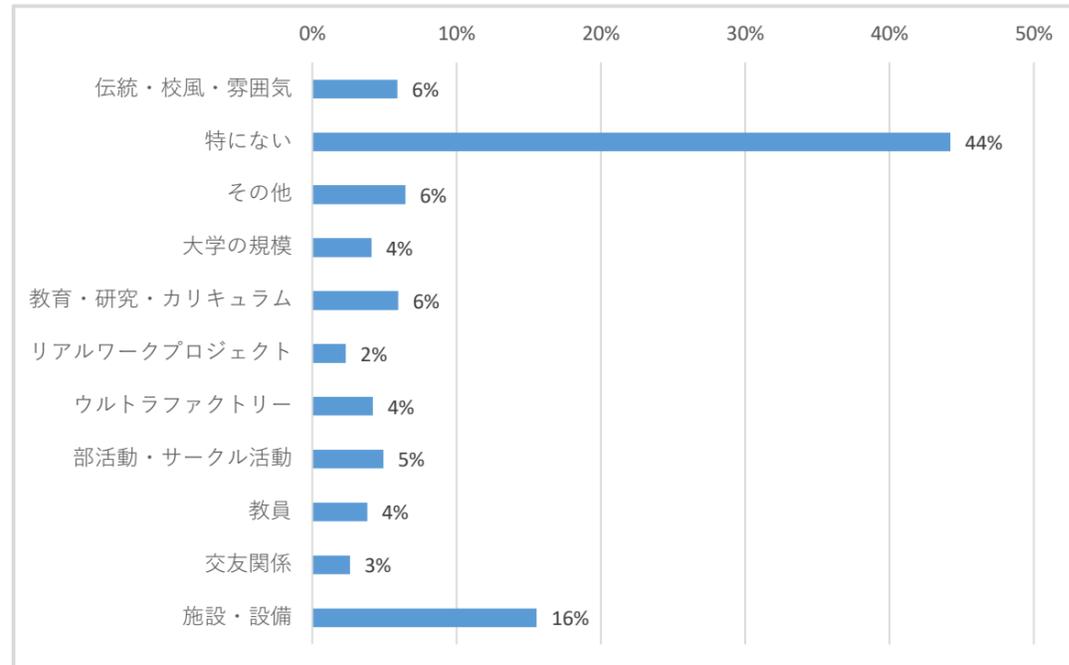
Q63.所属学科の学修支援（学習・大学生活・進路など）に満足していますか。



Q65.京都芸術大学の【好きな部分】は何ですか。（複数回答可）

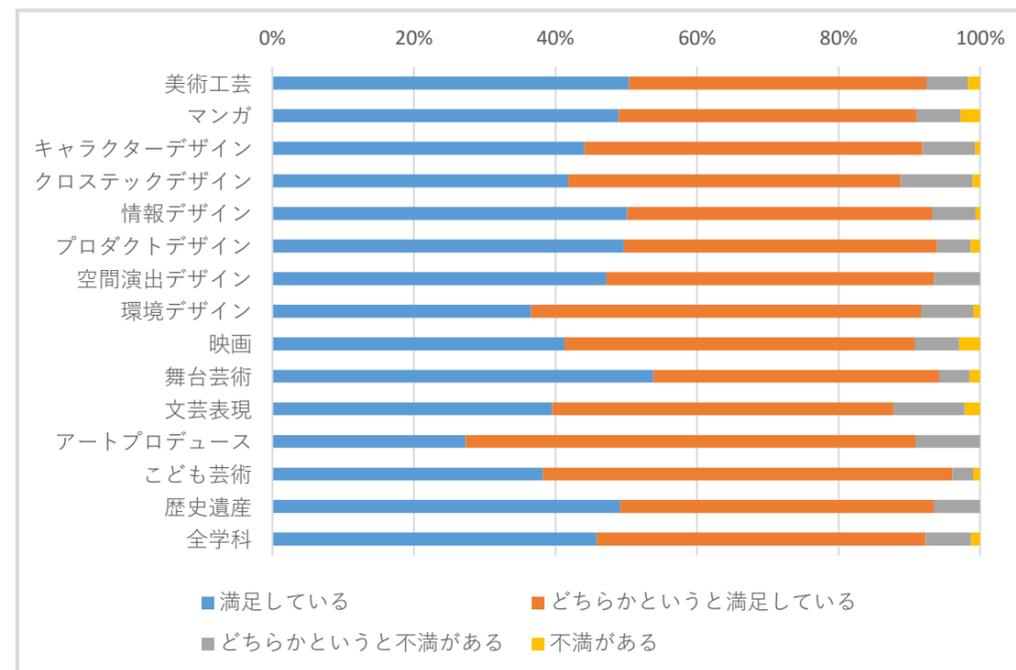


Q66.京都芸術大学の【嫌いな部分】は何ですか。（複数回答可）



Q67.大学生生活は総合的に満足していますか

	満足している	どちらかという満足している	どちらかという不満がある	不満がある
美術工芸	50.4%	42.1%	5.8%	1.7%
マンガ	49.0%	42.1%	6.2%	2.8%
キャラクターデザイン	44.1%	47.8%	7.5%	0.7%
クロステックデザイン	41.8%	46.9%	10.2%	1.0%
情報デザイン	50.1%	43.1%	6.2%	0.6%
プロダクトデザイン	49.7%	44.3%	4.7%	1.3%
空間演出デザイン	47.2%	46.3%	6.5%	0%
環境デザイン	36.6%	55.1%	7.3%	1.0%
映画	41.3%	49.5%	6.3%	2.9%
舞台芸術	53.8%	40.4%	4.3%	1.4%
文芸表現	39.6%	48.2%	10.1%	2.2%
アートプロデュース	27.3%	63.6%	9.1%	0%
こども芸術	38.2%	57.8%	2.9%	1.0%
歴史遺産	49.2%	44.3%	6.6%	0%
全学科	45.8%	46.4%	6.5%	1.3%



「満足している」「どちらかという満足している」というポジティブな回答が92.2%を占めており、全体的な満足度は非常に高いと言える。